

クラブ活動計画書

平成 13 年 7 月

2001～2002年度



RI 第2780地区

大和中ロータリークラブ

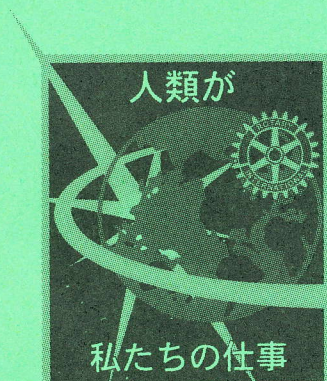
会長 鈴木 久次郎 幹事 高橋 清

2001～2002年度

クラブ活動計画書

平成13年7月

2001～2002年度 国際ロータリーテーマ



MANKIND IS OUR BUSINESS

ーリチャード D. キングー

第2780地区 竹内万也 ガバナー 方針

地区最重要目標

会員増強とロータリーの基本理念である

倫理の再確認・再構築を

大和中ロータリークラブ 鈴木久次郎 会長テーマ

夢と感動を与える奉仕活動に徹して

友情を深め、21世紀の創造に挑戦

大和中ロータリークラブ

会 長 鈴木 久次郎

幹 事 高橋 清

事務所 大和市中央2丁目5番2号

例会場 大和グランドホテル

大和グランドホテル702号室

T E L 046-262-1112

T E L 046-262-1717

F A X 046-261-9888

F A X 046-262-1818

E-mail naka-rc@sweet.ocn.ne.jp

2001～2002年度

クラブ活動計画書

目 次

本年度の運営方針	3
会 務 報 告	4～9
大 和 市 略 図	10
会 計	11～13
委員会活動計画	14～37
クラブ奉仕委員会	14
(イ) 出 席 委 員 会	14
(ロ) クラブ会報委員会	15
(ハ) 親睦活動委員会	16
(ニ) 雑 誌 委 員 会	17
(ホ) プログラム委員会	17
年間プログラム予定表	18～25
(ヘ) 広 報 委 員 会	26
(ト) スマイルボックス委員会	26
組織部門	27
(イ) 会 員 選 考 委 員 会	27
(ロ) 会 員 増 強 委 員 会	28
(ハ) 職 業 分 類 委 員 会	28
職業分類一覧表	29～32
(ニ) ロータリー情報委員会	33
会場監督(S A A)	33
職業奉仕委員会	34
社会奉仕委員会	34
(イ) 環境保全委員会	35
国際奉仕委員会	35
(イ) ロータリー財団委員会	36
(ロ) 米 山 奨 学 委 員 会	36
新世代奉仕委員会	37
(別表)	
(1) 役員・理事・委員会一覧表	38
(2) 大和中ロータリークラブ会員名簿	39～42
(3) 歴代会務分担表	43～46
(4) 退会者名簿	47～48
(5) 大和中ロータリークラブ電話連絡網	49
(6) クラブ運営規定集(定款・細則・内規)	51～71

本年度の運営方針

会長 鈴木 久次郎

夢と感動を与える奉仕活動に徹して 友情を深め、21世紀の創造に挑戦

20世紀初頭に設立されたロータリークラブも97年目を迎え、創立時の会員相互扶助が活動の原点でありました。時代は流れ、職業奉仕、社会奉仕と時代の変遷により、その時々時代に即応した奉仕活動を的確に捉えた活動をして参りました。

当クラブの特徴として、創立以来、青少年健全育成と地域社会奉仕を地域の实情にあった奉仕活動をしてまいりました。21世紀の幕開けの本年は、ロータリーの創立の原点に戻り、会員の相互親睦を深めるとともに、21世紀を担う青少年の健全育成、将来に向けてのインターアクトクラブの設立を目標に準備段階として活動を行う。

更に、数は力なり、会員増強は魅力あるロータリークラブを目指すことで退会者を防ぎ、そのことが会員増強に繋がるものと確信しますので、総力をあげ一人ひとりが会員増強委員になり情報と連携を密にして増強を図る努力に傾注しなければなりません。会員増強をすることが奉仕活動を活発にする原資の源です。

又、クラブ運営では楽しく語りあえる雰囲気づくりに努めていただき、奉仕活動には全員参加、限られた奉仕活動資金の効果的な活用を目指して努力をして参ります。ロータリーのシンボルである歯車があがりとかみ合う友情の輪を広げて参ります。

◎重点目標

- (1) 楽しくなる雰囲気
- (2) 何事も全員参加で楽しく奉仕活動
- (3) 21世紀を担う、新世代の育成

難しいことでも、やさしく考えて。やさしい事も深く考えて。
深く考えた事は楽しく、楽しい事は皆で楽しみましょう。

幹 事 方 針

幹 事 高 橋 清
副幹事 石 川 健 次

○方 針

会長の運営方針を理解し、会員一人ひとりの意見を尊重して、各委員会と連携を密にしロータリーに関するあらゆる情報を会員に伝達し、円満に満足いくクラブ運営に幹事として責任を持って遂行して参ります。

○活動計画

- (1) 会員記録の整理保存をする。
- (2) あらゆる会合の設営。出席記録。議事録の作成をする。
- (2) 会長、理事会、委員会、会員との連絡を円滑に進める。

会 務 報 告

幹 事 高 橋 清
副幹事 石 川 健 次

1. クラブの沿革

創 立 総 会 昭和53年5月9日 (1978年) 於大和市商工会館三階
 R. I. 承 認 昭和53年6月23日 (1978年)
 チャーターナイト 昭和54年4月22日 (1979年) 於厚木基地
 (認 証 状 伝 達 式)
 スポンサークラブ 大和ロータリークラブ
 特 別 代 表 敬 星 幸 男 氏
 ガ バ ナ ー 細 谷 実 氏
 チャーターメンバー 23名
 (創 立 会 員)
 区 域 限 界 大和市全域 (別紙)
 事 務 所 大和市中心2丁目5番2号 大和グランドホテル702号室
 電 話 046(262)1717 FAX 046(262)1818
 例 会 場
 ・ 昭和53年5月9日～昭和56年6月30日
 大和市商工会館3階会議室
 ・ 昭和56年7月1日～昭和63年4月30日
 (旧) 八千代信用金庫大和支店4階会議室
 ・ 昭和63年5月12日～
 大和グランドホテル7階 電話 046(262)1112
 例 会 日 毎週木曜日

2. 会員の種類

正 会 員 26名
 シニアアクチブ会員 27名
 パストサービス会員 0名
 名 誉 会 員 0名

3. 区域内人口、会員数、出席率、ビジター及びゲスト数、入会金、年会費一覧表

年 度	人 口 (人)	会 員 数 (年度始め)	平均出席率	ビジター及 びゲスト数	入 会 金	年 会 費
昭和53年	159,718	23名	100%	(含仮クラブ) 80名	100,000円	168,000円
53～54年	159,963	22名	99.76%	484名	100,000円	168,000円
54～55年	164,748	28名	98.12%	496名	100,000円	168,000円
55～56年	167,318	30名	98.59%	532名	100,000円	168,000円
56～57年	169,530	40名	99.96%	519名	100,000円	168,000円
57～58年	171,440	42名	99.1%	519名	100,000円	168,000円
58～59年	173,338	49名	99.27%	548名	100,000円	168,000円
59～60年	174,497	45名	99.74%	656名	100,000円	168,000円
60～61年	176,953	55名	99.23%	634名	100,000円	168,000円
61～62年	179,941	50名	99.48%	585名	100,000円	168,000円
62～63年	183,303	51名	100%	675名	100,000円	168,000円
63～平成1年	187,564	59名	100%	651名	100,000円	200,000円
平成1～2年	191,148	60名	99.92%	641名	100,000円	200,000円
2～3年	194,696	63名	99.97%	612名	100,000円	230,000円
3～4年	197,570	60名	99.83%	619名	100,000円	230,000円
4～5年	200,960	60名	99.61%	675名	150,000円	230,000円
5～6年	202,169	60名	99.35%	570名	150,000円	250,000円
6～7年	203,451	59名	99.48%	534名	150,000円	250,000円
7～8年	205,452	58名	99.40%	571名	150,000円	250,000円
8～9年	206,165	60名	97.46%	455名	150,000円	250,000円
9～10年	207,576	61名	96.42%	401名	150,000円	250,000円
10～11年	208,640	56名	94.04%	445名	150,000円	250,000円
11～12年	210,734	59名	94.22%	452名	150,000円	250,000円
12～13年	212,921	55名			150,000円	250,000円
13～14年	214,573	53名			150,000円	250,000円

4. 年度別クラブ会員入退会者数一覧表

年 度	会 長 名	入会者数	退会者数	増減数	年度末会員数
昭和53年 (1978)	(故) 矢 野 久 元	0	1	- 1	22
53～54年 (1978～1979)	(故) 矢 野 久 元 蜂 屋 良 平	13	7	+ 6	28
54～55年 (1979～1980)	芦 田 敬 治	3	1	+ 2	30
55～56年 (1980～1981)	亀 谷 志 郎	12	2	+10	40
56～57年 (1981～1982)	伊 藤 正 男	5	3	+ 2	42
57～58年 (1982～1983)	寺 田 伍 六	12	5	+ 7	49
58～59年 (1983～1984)	長谷川 清 一	3	7	- 4	45
59～60年 (1984～1985)	(故) 猪 熊 唯 夫	13	3	+10	55
60～61年 (1985～1986)	上 田 利 久	2	7	- 5	50
61～62年 (1986～1987)	藤 田 重 成	5	4	+ 1	51
62～63年 (1987～1988)	富 澤 重 徳	11	3	+ 8	59
63～平成1年 (1988～1989)	石 渡 英二郎	4	3	+ 1	60
平成1～2年 (1989～1990)	北 砂 富 三	7	4	+ 3	63
2～3年 (1990～1991)	有 澤 昭 二	2	5	- 3	60
3～4年 (1991～1992)	松 本 忠 明	3	3	0	60
4～5年 (1992～1993)	辻 國 明	4	4	0	60
5～6年 (1993～1994)	伊 藤 英 夫	2	3	- 1	59
6～7年 (1994～1995)	古 木 勝 治	3	4	- 1	58
7～8年 (1995～1996)	高 橋 政 勝	4	2	+ 2	60
8～9年 (1996～1997)	土 屋 翁 三	3	2	+ 1	61
9～10年 (1997～1998)	後 藤 定 毅	2	7	- 5	56
10～11年 (1998～1999)	橋 本 健 彦	3	0	+ 3	59
11～12年 (1999～2000)	中 西 功	2	7	- 5	54
12～13年 (2000～2001)	近 藤 富 士 男	2	3	- 1	53
13～14年 (2001～2002)	鈴 木 久 次 郎				

5. 会員状況

a) 会員名簿一覧表 (別表(2))

b) 会員年齢構成 (13年7月1日現在)

40才台	3名	} 計 53名	最 高 齢	80才
50才台	25名			
60才台	18名			
70才台	6名			
80才台	1名			
			最 年 少	41才
			平 均	59.89才

c) クラブ在籍年数 (13年7月1日現在)

1年未満	2名	9年以上	0名	18年以上	4名
1年以上	2名	10年以上	1名	19年以上	2名
2年以上	2名	11年以上	5名	20年以上	2名
3年以上	2名	12年以上	1名	21年以上	1名
4年以上	2名	13年以上	3名	22年以上	4名
5年以上	2名	14年以上	3名	23年以上	8名
6年以上	1名	15年以上	0名	計	53名
7年以上	1名	16年以上	3名		
8年以上	2名	17年以上	0名		

d) 100%出席会員数 (13年7月1日現在)

23年間	3名	長谷川(清一)、松本、土屋
21年間	1名	近藤
20年間	10名	後藤、芦田、中西、高橋(政)、古木、鈴木(久)、伊藤、辻、藤田、北砂
19年間	2名	橋本、松崎
18年間	3名	前原、長野、上田
17年間	2名	神作、菊地
16年間	3名	古郡、番、小林
14年間	2名	藤塚、梅田
13年間	4名	本田、高橋(清)、飯田、石田
12年間	1名	郡司
11年間	5名	石川、竹原、薩田、蒲生、椋
10年間	1名	横澤
7年間	1名	山崎
6年間	2名	牧野、蒔田
5年間	2名	依田、岸

6. 役員、理事、委員会構成メンバー (別表(1))

7. 理事会・例会・委員会

毎月最終例会後に定例理事会を開催する他、必要に応じて随時開催する。

例会は毎週木曜日午後12時30分より開催するが、時により変更する。

定款第4条第1節により年2回例会を取り止める。

尚、国の定めた祝祭日及び正月三ヶ日は休会とする。

各委員会は、活動打ち合わせのため適時委員会を開催する。

8. クラブ協議会 (クラブアッセンブリー)

- | | | |
|---------|----------------|-------------|
| ① 新年度 | ② ガバナー公式訪問2週間前 | ③ ガバナー公式訪問時 |
| ④ 地区大会後 | ⑤ 12月中 | ⑥ IM後 |
| ⑦ 年度末 | | |

9. ロータリー財団

○ベネファクター

1	芦田敬治君	2	上田利久君	3	郡司守君	4	長谷川清一君
5	中西功君	6	後藤定毅君				

○マルチプルポールハリスフェロー

1	②亀谷志郎君	2	②藤田重成君	3	⑨長谷川清一君	4	松本三郎君
5	⑥芦田敬治君	6	②有澤昭二君	7	二見長幸君	8	②古木勝治君
9	②高橋清君	10	児玉清君	11	②上田利久君	12	郡司守君
13	伊藤英夫君	14	北砂富三君	15	松本忠明君	16	松崎正実君
17	長野俊八君	18	中西功君	19	鈴木久次郎君	20	高橋政勝君
21	土屋翁三君	22	辻國明君	23	寺田伍六君	24	富澤重徳君
25	番桂柳君	26	橋本健彦君	27	石田忠良君	28	②近藤富士男君

○ポールハリスフェロー

1	(故)矢野久元君	2	伊藤正男君	3	(故)布施光雄君	4	細野順造君
5	竹之内弘美君	6	(故)保田達君	7	石渡みよ子夫人	8	(故)猪熊唯夫君
9	後藤定毅君	10	松本千枝夫人	11	佐藤正勝君	12	茅根勉君
13	(故)清水洋三君	14	木村誠二君	15	菊地康公君	16	加藤真義君
17	藤塚勝明君	18	古郡清君	19	神作彰君	20	本田博司君
21	(故)上村幹雄君	22	石渡英二郎君	23	後藤歩さん	24	柿本伊佐男君
25	前原一男君	26	古田土勝美君	27	長谷川清君	28	小林勇君
29	竹原繁男君	30	山崎賢二君	31	舘盛道明君	32	梅田秀雄君
33	石川健次君	34	依田儀一君	35	牧野弘君	36	蒔田誠三郎君
37	目黒雄介君	38	小野孝男君				

○準フェロー

1	三浦泰之君	2	池田武和君	3	小島健一君	4	前原一男君
5	(故)古川巖君	6	神作彰君	7	竹本正俊君	8	千田徹君
9	原田穆君	10	古田土勝美君	11	岩田一夫君	12	梅田秀雄君
13	(故)上村幹雄君	14	飯田豊太君	15	椋茂廣君	16	石川健次君
17	竹原繁男君	18	寺田伍六君	19	横澤創君	20	有澤昭二君
21	中島繁男君	22	石渡英二郎君	23	星輝明君	24	藤田重成君
25	北砂富三君	26	依田儀一君	27	岸幸博君	28	山下精一君
29	長野俊八君	30	山口敏彦君	31	迫田洋一郎君	32	薩田信次郎君
33	中稲隆次君	34	蒲生文衛君	35	中村彰君	36	佐々木万次郎君
37	石田忠良君	38	加藤真義君	39	菊地康公君	40	木村誠二君
41	児玉清君	42	松崎正実君	43	高橋清君	44	土屋翁三君
45	後藤定毅君	46	橋本健彦君	47	佐藤伴道君	48	村松令隆君
49	阿部豪一君	50	近藤富士男君	51	藤塚勝明君	52	古郡清君
53	本田博司君	54	松本忠明君	55	鈴木久次郎君	56	高橋政勝君
57	上田利久君	58	舘盛道明君	59	郡司守君	60	長谷川清君
61	伊藤英夫君	62	鈴木博士君	63	山崎賢二君	64	番桂柳君
65	小倉弘君						

10. 米山記念奨学会

○米山功労法人

1	聖和電設(株) (古田土勝美君)	2	車体工業(株) (清水洋三君)	3	株日本コンピューターユーセイジ (辻 国明君)
---	---------------------	---	--------------------	---	----------------------------

○米山功労者

1	有澤昭二君	2	郡司守君	3	寺田伍六君	4	(故)布施光雄君
5	橋本健彦君	6	(故)大高安男君	7	高橋政勝君	8	藤田重成君
9	鈴木久次郎君	10	富澤重徳君	11	石渡英二郎君	12	⑦長谷川清一君
13	伊藤英夫君	14	芦田敬治君	15	松本忠明君	16	(故)上村幹雄君
17	迫田洋一郎君	18	土屋翁三君	19	松崎正実君	20	藤塚勝明君
21	後藤定毅君						

○米山準功労者

1	近藤富士男君	2	金井大輔君	3	大門宏光君	4	松本三郎君
5	小島健一君	6	古木勝治君	7	松崎正実君	8	長野俊八君
9	佐藤正勝君	10	古郡清君	11	前原一男君	12	薩田信次郎君
13	横澤創君	14	二見長幸君	15	石川健次君	16	本田博司君
17	高橋清君	18	柿本伊佐男君	19	梅田秀雄君	20	飯田豊太君
21	加藤眞義君	22	蒲生文衛君	23	中西功君	24	椋茂廣君
25	石田忠良君	26	竹原繁男君	27	上田利久君	28	寺田伍六君
29	番桂柳君	30	鈴木久次郎君	31	神作彰君	32	(故)古川巖君
33	依田儀一君	34	山崎賢二君	35	牧野弘君	36	北砂富三君
37	木村誠二君	38	中村彰君	39	岸幸博君	40	小林勇君
41	児玉清君	42	目黒雄介君	43	中稲隆次君	44	佐々木万次郎君
45	佐藤伴道君	46	長谷川清君	47	村松令隆君	48	小野孝男君
49	有澤昭二君	50	芦田敬治君	51	藤田重成君	52	橋本健彦君
53	館盛道明君	54	鈴木博士君				

11. 歴代会務分担表(別表(3))

12. 大和中ロータリークラブ電話連絡網(別表(5))

13. 大和中ロータリークラブ運営規定集(定款・細則・内規)(別表(6))

14. 2001~2002年度地区委員

第6分区代理 辻 国明

オン・ツー・バルセロナ
国際大会委員 辻 国明

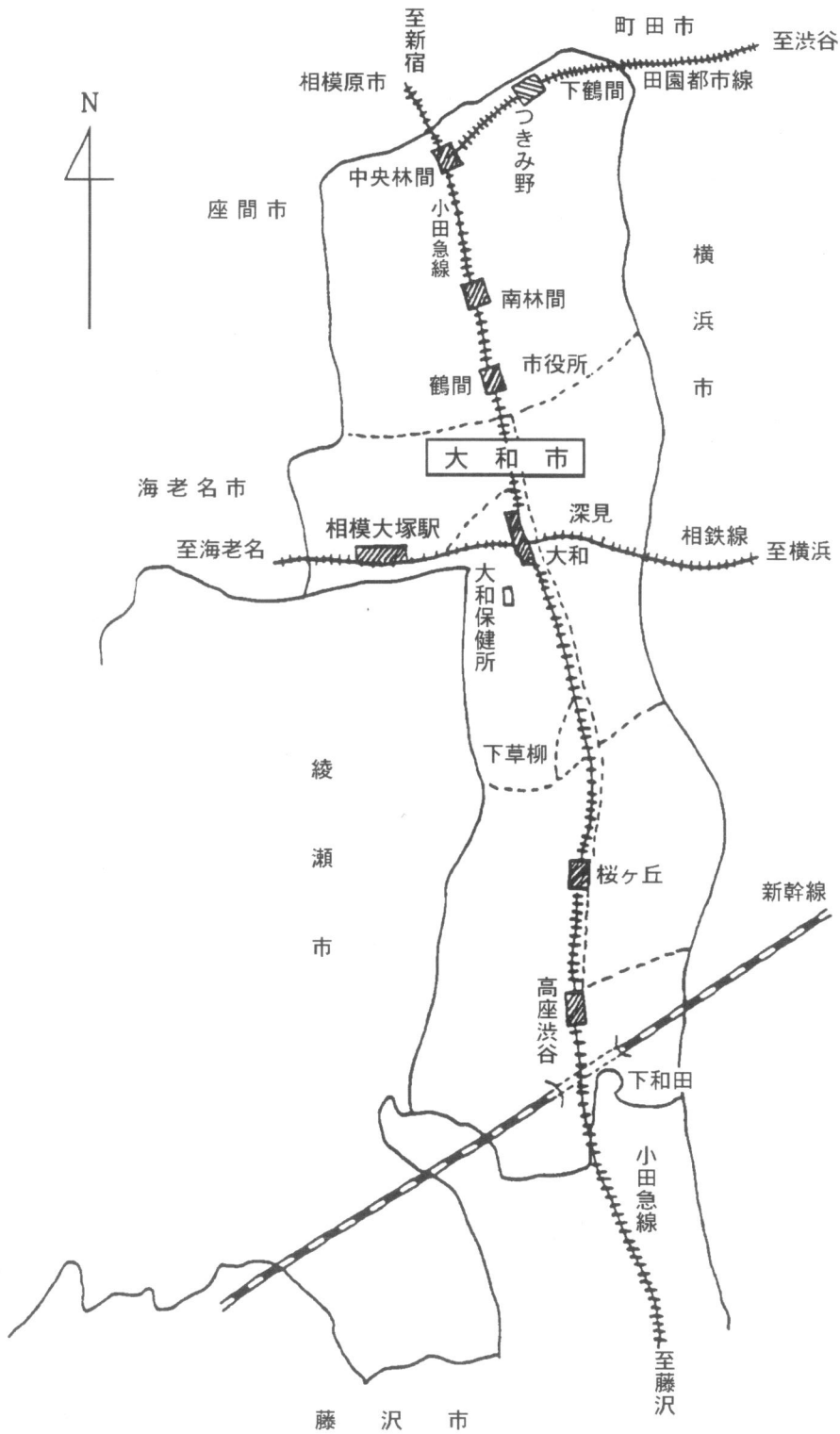
広報・雑誌委員 近藤 富士男

15. 歴代ガバナー・分区代理・会長・幹事名（敬称略）

年 度	ガバナー	分 区 代 理	会 長	幹 事
昭 和 53 年 (1978)	細 谷 実 (藤沢北)	第359地区第6分区 (故)松村松太郎 (座間)	(故)矢野久元	長谷川 清 一
53 ~ 54 年 (1978~1979)	蔵 並 定 男 (鎌倉)	第259地区第6分区 富 田 清次郎 (相模原南)	(故)矢野久元 蜂 屋 良 平	長谷川 清 一
54 ~ 55 年 (1979~1980)	伊 藤 茂 (相模原中)	(故)塚本 勉 (大和)	芦 田 敬 治	北 砂 富 三
55 ~ 56 年 (1980~1981)	(故)加藤 進治 (横浜)	(故)斎藤 隆寿 (座間)	亀 谷 志 郎	富 澤 重 徳
56 ~ 57 年 (1981~1982)	渡 辺 嘉造伊 (川崎南)	鹿 島 直 麿 (相模原中)	伊 藤 正 男	辻 國 明
57 ~ 58 年 (1982~1983)	(故)加藤宗兵衛 (伊勢原)	(故)小沢 睦 (大和)	寺 田 伍 六	郡 司 守 辻 國 明
58 ~ 59 年 (1983~1984)	(故)加島 淳 (横浜磯子)	第259地区第11分区 (故)大岩 真 (厚木)	長谷川 清 一	古 木 勝 治
59 ~ 60 年 (1984~1985)	津 田 進 (川崎北)	亀 谷 志 郎 (大和中)	(故)猪熊唯夫	伊 藤 英 夫
60 ~ 61 年 (1985~1986)	上 野 良 一 (横浜中)	真 崎 勇 (座間)	上 田 利 久	近 藤 富 士 男
61 ~ 62 年 (1986~1987)	小 林 亮 (相模原)	(故)会田 国喜 (厚木中)	藤 田 重 成	土 屋 翁 三
62 ~ 63 年 (1987~1988)	岡 崎 全 宏 (横浜南)	(故)川島 熊平 (大和)	富 澤 重 徳	高 橋 政 勝
63 ~ 平成1年 (1988~1989)	谷 口 栄 (横浜東)	(故)大貫 嘉一 (厚木)	石 渡 英 二 郎	松 本 三 郎
平成1年~2年 (1989~1990)	濱 田 勝 彌 (伊勢原)	第278地区第5分区 (故)土橋 亘 (大和田園)	北 砂 富 三	後 藤 定 毅
2 ~ 3 年 (1990~1991)	古 館 誠 (鎌倉大船)	第278地区第6分区 大 矢 晴 行 (大和)	有 澤 昭 二	中 西 功
3 ~ 4 年 (1991~1992)	山 道 昭 彦 (藤沢)	第2780地区第6分区 黄 金 井 一 太 (厚木)	松 本 忠 明	長 野 俊 八
4 ~ 5 年 (1992~1993)	生 沼 富 治 (小田原北)	手 塚 正 夫 (座間中央)	辻 國 明	前 原 一 男
5 ~ 6 年 (1993~1994)	山 本 淳 正 (逗子)	芦 田 敬 治 (大和中)	伊 藤 英 夫	神 作 彰
6 ~ 7 年 (1994~1995)	神 崎 正 陳 (茅ヶ崎湘南)	世 古 晴 次 (海老名)	古 木 勝 治	古 田 土 勝 美
7 ~ 8 年 (1995~1996)	真 崎 勇 (座間)	三 河 政 夫 (座間中央)	高 橋 政 勝	(故)上村幹雄
8 ~ 9 年 (1996~1997)	河 本 親 秀 (大磯)	石 川 範 義 (厚木中)	土 屋 翁 三	松 崎 正 実
9 ~ 10 年 (1997~1998)	小 山 計 玄 (伊勢原)	山 下 恵 代 (座間)	後 藤 定 毅	古 郡 清
10 ~ 11 年 (1998~1999)	後 藤 忠 雄 (横須賀南)	道 岸 唯 一 (大和)	橋 本 健 彦	藤 塚 勝 明
11 ~ 12 年 (1999~2000)	中 山 達 二 郎 (綾瀬)	加 藤 一 郎 (厚木)	中 西 功	蒲 生 文 衛
12 ~ 13 年 (2000~2001)	小 沢 一 彦 (横須賀)	笠 松 歳 雄 (大和田園)	近 藤 富 士 男	梅 田 秀 雄
13 ~ 14 年 (2001~2002)	竹 内 万 也 (秦野)	辻 国 明 (大和中)	鈴 木 久 次 郎	高 橋 清

16. 姉妹クラブ 大韓民国東慶州RC(国際ロータリー第3630地区) 昭和58年5月15日締結

大和市略図



会 計

村松 令隆

1. 本年度中に、当クラブの会員がクラブへ納入すべき会費等は次のとおりです。

(A) 入	会	金	150,000円	入会時に納入	
(B) 年	会	費	250,000円	年 2 回に分割	
(C) 周年記念事業積立金			12,000円	年 2 回に分割	
(D) 2004年国際大会積立金(大阪)			2,000円	年 2 回に分割	
(E) 臨	時	会	費	随	時

上記のうち B. C. D. の納入日は、それぞれ7月1日および1月1日です。

会費等は現金・小切手の持参もしくは銀行振込で納入してください。

2. 会費等の振込先は下記の銀行口座とします。

銀行名 八千代銀行 大和支店

口座番号 普通預金 0711972

口座名義 大和中ロータリークラブ 会計 村松 令隆

3. 当クラブの2001～2002年度会計予算は、別紙のとおりとします。

4. 半期毎の決算報告書を遅滞なく作成します。また、月次毎の決算は遅滞なく理事会へ提出します。

2001～2002年度 一般会計予算

(平成13年7月1日～平成14年6月30日)

(単位 円)

科	目	予算額	備考	
収入の部	前年度繰越金	1,026,892		
	年会費	13,500,000	前期@125,000×53人 後期@125,000×55人	
	国際大会積立金	108,000	前期@1,000×53人 後期@1,000×55人	
	入会金	300,000	@150,000×2人	
	ピジター会費	337,500	@2,500×3人×45週	
	雑収入	2,500	預金利息等	
	合計	15,274,892		
支出の部	クラブ運営費	例会費	5,600,000	例会食事代(除:家族会)
		理事会費	90,000	
		クラブ協議会費	50,000	クラブ協議会補助
		事務局費	1,080,000	(80,000+交通費10,000)×12ヶ月
		事務所賃借料	819,000	@68,250×12ヶ月
		渉外費	600,000	対外慶弔費、会長幹事会、大和まつり/阿波踊り賛助金
		慶弔費	150,000	クラブ内慶弔費
		贈答費	90,000	会長・幹事バッジ、ガバナー分区代理お礼等
		通信費	300,000	電話、FAX、郵便切手、銀行諸費用等
		図書費	300,000	「友」、「ザ・ロータリアン」、全国会員名簿、手帳、文献等
		印刷費	550,000	クラブ活動計画書、ポケット名簿、コピーメンテナンス料等
		文具費・備品費	400,000	文房具、ファイル、額、トナー代等、除湿機購入代金
	雑費	50,000		
	小計	10,079,000		
奉仕の部	クラブ奉仕	出席委員会	100,000	皆出席記念品
		クラブ会報委員会	450,000	印刷費用等
		親睦活動委員会	950,000	家族会補助(含:例会食事代)
		プログラム委員会	200,000	ゲストスピーカー謝礼等
		広報委員会	50,000	資料作成費等
		ロータリー情報委員会	20,000	資料作成費等
		他のクラブ奉仕委員会	20,000	
	小計	1,790,000		
地区費	地区費	地区資金	1,161,000	前期@10,750×53人、後期@10,750×55人
		国際大会積立金	108,000	前期@1,000×53人、後期@1,000×55人
		地区大会分担金	275,000	@5,000×55人
		地区協議会費	180,000	@10,000×18人
		I・M分担金	440,000	@8,000×55人
		米山記念奨学会	162,000	前期@1,500×53人、後期@1,500×55人
		小計	2,326,000	
R I 負担金	人頭分担金	237,000	前期@17.5 U S \$ ×53人、後期@17.5 U S \$ ×55人	
	小計	237,000		
	予備費	842,892		
	合計	15,274,892		

2001～2002年度 奉仕会計予算

(平成13年7月1日～平成14年6月30日)

(単位 円)

	科 目	予 算 額	備 考
収入 の 部	前 年 度 繰 越 金	2,154,347	
	ス マ イ ル	1,800,000	
	雑 収 入	1,000	預金利息等
	合 計	3,955,347	
支 出 の 部	職 業 奉 仕	100,000	
	社 会 奉 仕	300,000	
	国 際 奉 仕	200,000	
	新 世 代 奉 仕	1,200,000	ローターアクト、 RYLAを含む
	記 念 品	400,000	
	予 備 費	1,755,347	
合 計	3,955,347		

周年記念事業積立金会計予算

(平成13年7月1日～平成14年6月30日)

(単位 円)

	科 目	予 算 額	備 考
収 入 の 部	前 年 度 繰 越 金	2,053,972	
	会 員 積 立 金	648,000	前期@6,000×53人 後期@6,000×55人
	雑 収 入	1,000	預金利息等
	合 計	2,702,972	
支 出 の 部	次 年 度 へ 繰 越	2,702,972	
	合 計	2,702,972	

≡≡≡ クラブ奉仕委員会 ≡≡≡

委員長 高橋政勝
副委員長 橋本健彦
委員 各小委員会委員長

○方針

ロータリーの根源はクラブ奉仕であります。したがって会員が共に楽しく、親睦等を図るためその環境の場を作ります。そのためには各委員会をまとめていきます。そしてきちんとした目標をもってクラブライフが出来るようにしたいと思います。

○活動計画

クラブ奉仕の各委員会がそれぞれの活動をスムーズに行なえるよう後方協力をして行きたいと思います。

≡≡≡ (イ)出席委員会 ≡≡≡

委員長 石田忠良
副委員長 北砂富三
委員 神作彰

○方針

本年度の出席委員会は100%に固持せず、会員各位のモラルに期待して、その補佐役として協力します。

○活動計画

- (1) 例会以外の活動「国際大会、地区大会、家族会」等の出席を呼びかける。
- (2) 2週間に延びたメイクアップ期間を多いに活用してもらう様努力する。
- (3) クラブ規定により皆出席会員に感謝の心を込めて表彰を行う。

委員長 蒔 田 誠三郎
副委員長 本 田 博 司
委員 岸 幸 博
岡 部 明

○方 針

クラブ会報はクラブ活動の記録であります。正確に編集すると同時に、楽しく、読みやすい紙面作りを目指します。

○活動計画

- (1) 理事会報告、委員会報告等クラブの活動記録はできるだけ詳しく掲載します。
- (2) 報告事項、卓話等は原稿提出をお願いして正確な記録に努めます。
- (3) 会員からの投稿を歓迎し、会報を通して会員相互の理解と親睦に寄与します。
- (4) 「ロータリーの友」掲載記事紹介コーナーを新設します。



MEMO

（ハ）親睦活動委員会

委員長 鈴木 博士
副委員長 上田 利久
委員 辻 国明
古 郡 清
小 倉 弘
高 橋 潔
橋 本 日吉

○方針

親睦活動委員会はクラブ内のコミュニケーションをより一層深めるべくきめの細かい気配りを通し、片寄りの無い、そしてより多くのメンバーに楽しく参加いただける催しの企画運営を行なうことを目標に1年間の活動を進めていく。

お祝いについてはプレゼントのみではなく例会での紹介にひと工夫をしていく。また家族会についても、会員はもとより家族の方々に参加しやすい企画を第一に、早めのスケジュール作りを行ない、会員家族間の交流の輪を広げていく。釣り、麻雀等々会員個々をつなげるサークルの場作りを積極的に行なっていく。

○活動計画

(1) お祝い

① 本人誕生日	例会時
② ご婦人誕生日	〃 + 花の宅配
③ 入会記念日	〃
④ 結婚記念日	〃
⑤ 創業記念日	〃

(2) 家族会

第一回家族会	9月9日(日)	観劇とイタリアングルメ 劇団四季『ライオンキング』
第二回家族会	12月15日(土)	忘年会 クリスマス例会 『音楽でつづるロータリーの歩み』 情報委員会と共催
第三回家族会	4月21日(日)	春の郊外バスハイク

(3) サークル

随時

（二）雑誌委員会

委員長 岡部 明
副委員長 依田 儀一
委員 松崎 正実

○方針

『ロータリーの友』はロータリーの知識と情報の宝庫であると考えております。ロータリアンとして、『ロータリーの友』を大切にするように心掛けてまいります。

国際ロータリーから認定されている『ロータリーの友』を主軸として活動し、また国際ロータリーの機関誌「ザ・ロータリアン」の利用も考えて推進します。

クラブ会員のみならず、一般の方々にもロータリーへの関心を高めるよう計画・立案・実施に努めてまいります。

○活動計画

- (1) 『ロータリーの友』配布例会日には、掲載記事を紹介します。また、記事内容の一部を朗読紹介します。
- (2) 雑誌月間に雑誌に関するプログラムを実施し、雑誌への関心をさらに高めるよう努めてまいります。
- (3) 興味ある記事を抜粋、要約して「会報」に記載します。
- (4) 『ロータリーの友』への寄稿・投稿を多くの会員の協力の下に実施するよう努めてまいります。
- (5) ロータリー発行の書籍・文献の署名・著者などを適時紹介してまいります。

（ホ）プログラム委員会

委員長 牧野 弘
副委員長 土屋 翁三
委員 中西 功

○方針

会長のクラブ運営方針を最重要視して年間のプログラムを作成し、四大奉仕に関わる特別月間の行事・担当理事と密接に打合わせし開催時期を計画致します。

会員が楽しく出席できる例会。ビジターが再度訪問したくなる様な魅力あるプログラムを計画致します。

皆様の御協力をお願い致します。

○活動計画

- (1) 会員相互の理解を深める卓話。（職業紹介や趣味の卓話）
- (2) 地域の人や学生を招いて楽しめる卓話。
- (3) 専門家を招いて学ぶ教養卓話。

年間プログラム予定表

月	日	曜日	時間	事 項	内 容	担 当	
7 月	5	木	12:30	例会（1128回） 挨拶	「就任にあたり」 鈴木久次郎 会長 高橋 清 幹事	会 長 幹 事	
			13:40	第1回クラブ協議会	「年度はじめにあたり」		
	12	木	12:30	例会（1129回） クラブフォーラム	「クラブ奉仕について」	クラブ奉仕	
	19	木	12:30	例会（1130回） 卓話 ゲストスピーカー	「パソコンの楽しみ方」 マイオフィス 村杉あおい氏	プログラム	
	26	木	12:30	例会（1131回） 第2回クラブ協議会	辻 国明 分区代理を囲んで 「ガバナー公式訪問に備えて」	会 長 幹 事	
8 月	2	木	12:30	例会（1132回） 卓話 ゲストスピーカー	「自然観察」 インストラクター 谷口秀子氏	プログラム	
	9	木	12:30	例会（1133回） ガバナー公式訪問 第3回クラブ協議会	「竹内万也ガバナーと共に」	会 長 幹 事	
	16	木	取止め例会（定款第4条第1節により）				
	23	木	12:30	例会（1134回） クラブフォーラム	「会員増強について」	会員増強	
	30	木	12:30	例会（1135回） 卓話 ゲストスピーカー	「バレーボールと教育」 県立大和南高等学校 飯塚博幸教諭	プログラム	
9 月	6	木	9月9日（日） 第1回家族会に振替				
	9	日		例会（1136回） 第1回家族会	観劇とイタリアングルメ 劇団四季「ライオンキング」	親 睦	
	13	木	12:30	例会（1137回） 卓話 ゲストスピーカー	「いまはやりの住宅」 殖産住宅相互(株)	プログラム	
	20	木	12:30	例会（1138回） 卓話	「オーストラリア短期留学の体験発表」	新世代奉仕	
	27	木	12:30	例会（1139回） クラブフォーラム	「海外短期留学派遣事業と インターアクトについて」	新世代奉仕	

特 別 事 項	誕 生 日		結 婚 記 念 日	創 業 記 念 日	入 会 記 念 日
	会 員	夫 人			
識字率向上月間 7 / 18(水) クラブ奉仕セミナー 7 / 24(火) 社会奉仕セミナー 7 / 30(月) 国際奉仕セミナー 7 / 26(木) 定例理事会	2 飯田 7 本田 12 長谷川(清一) 20 北砂 24 郡司 28 松本	30 北砂		1 牧野 1 長谷川(清) 17 高橋(清) 20 辻 28 本田	9 本田 10 後藤 13 椋 16 橋本(健) 23 高橋(清) 27 辻
会員増強および拡大月間 8 / 1(水) 新世代奉仕セミナー 8 / 25(土) 事務局研修会 8 / 30(木) 定例理事会	2 高橋(潔) 4 高橋(政) 8 橋本(健) 12 古木 23 蒔田 30 館盛	9 目黒 9 山崎		1 長谷川(清一) 13 前原	3 石川 17 中西 26 菊地 28 長谷川(清)
新世代のための月間 9 / 9(日) ローターアクトの日 9 / 21(金) 職業奉仕セミナー 9 / 25(火) 米山奨学セミナー 9 / 27(木) 定例理事会	18 長谷川(清) 28 前原	2 藤塚 5 小倉 7 長谷川(清一) 15 近藤 18 阿部 22 菊地 26 郡司 28 古郡	1 村松 10 芦田 13 松本 15 松崎 23 北砂	1 後藤 29 依田	6 小林 7 蒔田 9 長野

月	日	曜日	時間	事 項	内 容	担 当
10月	4	木	12:30	例会（1140回） 卓話 ゲストスピーカー	「電気自動車エネルギーの開発」 松下電器産業(株)	環境保全
	6	土		第2780地区大会 ホスト：秦野RC 於：大磯プリンスホテル		
	7	日				
	11	木	12:30	例会（1141回） 第4回クラブ協議会	「地区大会を終えて」	会 長 幹 事
	18	木	12:30	例会（1142回） クラブフォーラム	「職業奉仕について」	職業奉仕
	25	木	12:30	例会（1143回） 卓話 ゲストスピーカー	「米山記念会館」	米山奨学
11月	1	木	12:30	例会（1144回） 卓話 ゲストスピーカー	「企業の成長が止まったら」 岩下禮次郎氏	プログラム
	8	木	12:30	例会（1145回） 卓話	岡部 明 会員 「ソ連時代のモスクワ紀行」	プログラム
	15	土	12:30	例会（1146回） 卓話	ゲストスピーカー 地区R財団増強委員長 清水亨氏 「ロータリー財団月間にあたり」	R 財 団
	22	木	12:30	例会（1147回） 卓話 ゲストスピーカー	「精神分析」 山上千鶴子氏	プログラム
	29	木	12:30	例会（1148回） 卓話 ゲストスピーカー	「壮年期のうつ病と精力」 栄養士・調理士 星野佳子氏	プログラム
12月	6	木	12:30	例会（1149回） 卓話	松村令隆 会員 「登山、スーパーアルピニズムについて」	プログラム
	13	木	12月15日(土)第2回家族会に振替			
	15	土	18:30	例会（1150回） 第2回家族会	「音楽でつづるロータリーの歩み」 クリスマス夜間例会	親睦活動
	20	木	12:30	例会（1151回） 卓話 ゲストスピーカー	「エイズについて」 大和市保健福祉事務所	プログラム
	27	木	12:30	例会（1152回） 半期報告 第5回クラブ協議会	高橋 清 幹事 「半期を終えて」	会 長 幹 事

特 別 事 項	誕 生 日		結 婚 記 念 日	創 業 記 念 日	入 会 記 念 日
	会 員	夫 人			
米山月間・職業奉仕月間 10/6(土)～7(日) 地区大会 10/22(月) R財団セミナー 10/25(木) 定例理事会	11 村松 21 佐藤 25 菊地	24 梅田 25 高橋(潔) 27 神作 28 竹原	4 薩田 7 岸 10 蒔田 10 鈴木(博) 12 本田 13 前原 18 辻 20 郡司 24 梅田	1 石田 1 竹原 18 石川	16 藤塚 18 古木 30 高橋(政)
ロータリー財団月間 11/2(金) クラブ奉仕セミナー 11/29(木) 定例理事会	25 蒲生	6 番 12 蒲生 23 石田 28 小林 29 高橋(政)	3 近藤 3 後藤 3 鈴木(久) 18 山崎 21 橋本(日) 23 棕	6 北砂 13 橋本(日) 27 郡司	5 飯田 9 薩田 12 依田
12/1(土)～2(日) ロータリー研究会 12/27(木) 定例理事会	5 岸 12 芦田 12 岡部 18 山崎	3 岸 4 館盛 16 橋本(健) 17 松本 18 前原 24 中西	8 高橋(潔) 12 岡部 14 長野	1 蒲生 6 佐藤 10 松崎 15 松本 25 鈴木(久)	3 松崎 3 館盛 7 鈴木(久) 8 郡司 14 近藤

月	日	曜日	時間	事 項	内 容	担 当
1 月	3	木		休日につき休会とする		
	10	木	12:30	例会 (1153回) 挨拶	鈴木久次郎 会長 「年頭にあたり」	会 長
	17	木	12:30	例会 (1154回) 卓話	棕 茂廣 会員 「地震」	プログラム
	24	木	12:30	例会 (1155回) クラブフォーラム	「米山記念奨学会について」	米山奨学
	31	木	12:30	例会 (1156回) 卓話 ゲストスピーカー	「蝶のロマン」 大河原 忠氏	プログラム
2 月	7	木	12:30	例会 (1157回) クラブフォーラム	「国際奉仕について」	国際奉仕
	14	木	12:30	例会 (1158回) 卓話 ゲストスピーカー	「化粧とセックス」 医学博士 鈴木 守氏	プログラム
	17	日		第6分区 IM ホスト：大和RC 於：海老名第一ホテル		
	21	日	12:30	例会 (1159回) 第6回クラブ協議会	「IMを終えて」	会 長 幹 事
	28	木	12:30	例会 (1160回) 卓話 ゲストスピーカー	「スタンドグラス」 志田政人氏	プログラム
3 月	7	木	12:30	例会 (1161回) 卓話 ゲストスピーカー	「数学者」 高橋 純氏	プログラム
	14	木	12:30	例会 (1162回) クラブフォーラム	「社会奉仕について」	社会奉仕
	21	木		祝日 (春分の日) により休会		
	28	木	12:30	例会 (1163回)	イニシエーションスピーチ	プログラム

特 別 事 項	誕 生 日		結 婚 記 念 日	創 業 記 念 日	入 会 記 念 日
	会 員	夫 人			
ロータリー理解推進月間 1 / 27(日)～2 / 2(日) ポールハリス追悼記念週間 1 / 24(木) 国際奉仕セミナー 1 / 31(木) 定例理事会	1 近藤	1 石川	15 橋本(健)	1 中西	6 山崎
	4 松崎	11 薩田	17 伊藤	13 橋本(健)	
	15 小倉	20 長谷川(清)	21 藤田	16 古木	
	18 鈴木(博)	23 上田	26 古木	17 村松	
	19 梅田	23 伊藤		17 伊藤	
	21 鈴木(久)	24 橋本(日)			
	21 長野	29 松崎			
	23 上田				
	29 薩田				
	世界理解月間 2 / 12(火) 広報・雑誌セミナー 2 / 17(日) 第6分区 I M 2 / 23(土) ロータリー創立記念日 (世界理解と平和の日) 2 / 28(木) 定例理事会	2 石川	10 鈴木(久)	20 石川	1 高橋(政)
7 中西		15 辻		1 高橋(潔)	28 古郡
11 辻		17 古木		22 菊地	
12 高橋(清)		20 佐藤		25 上田	
25 椋					
3 / 28(木) 定例理事会	3 竹原	10 鈴木(博)	16 小林	1 古郡	3 神作
	5 横澤	15 椋	19 中西	4 飯田	4 岸
	6 神作	21 高橋(清)	22 小倉	8 横澤	7 目黒
	15 依田		23 佐藤	15 芦田	8 高橋(潔)
	18 伊藤		26 飯田	15 岡部	15 橋本(日)
	19 古郡		31 神作	16 小林	
	31 番				

月	日	曜日	時間	事 項	内 容	担 当	
4	4	木	1230	例会 (1164回) 卓話	「雑誌月間にあたって」 岡部 明 会員 「ロータリーの友」をよもう!	雑 誌	
	11	木	1230	例会 (1165回) 卓話 ゲストスピーカー	大和市長 土屋候保氏 「10年後の大和は、 こういう街でありたい!」	プログラム	
	18	木	4月21日(日)第3回家族会に振替				
	21	木		例会 (1166回) 第3回家族会	「春の郊外バスハイク」	親睦活動	
	25	木	1230	例会 (1167回) 卓話 ゲストスピーカー	「新聞折り込みの話」 山岸猛夫氏	プログラム	
5	2	木	取り止め例会 (定款第4条第1節により)				
	9	木	1230	例会 (1168回) 卓話	藤田重成 会員 「創立記念日にあたり」	プログラム	
	16	木	1230	例会 (1169回) 卓話 ゲストスピーカー	「ギターアコースティック弾き語り」 渡辺貴之氏	プログラム	
	23	木	1230	例会 (1170回) 卓話	佐藤信夫 会員 「 」	プログラム	
	30	木	1230	例会 (1171回)	イニシエーションスピーチ	プログラム	
6	6	木	1230	例会 (1172回) ゲストスピーカー			
	13	木	1230	例会 (1173回) ゲストスピーカー			
	20	木	1230	例会 (1174回) 第7回クラブ協議会	「年度終了にあたり」	会 長 幹 事	
	27	木	1230	例会 (1175回) 挨拶	鈴木久次郎 会長 高橋 清 幹事 「1年を顧みて」	会 長 幹 事	

特 別 事 項	誕 生 日		結 婚 記 念 日	創 業 記 念 日	入 会 記 念 日
	会 員	夫 人			
ロータリー雑誌月間 4 / 25(木) 定例理事会	1 阿部 11 藤塚 11 目黒	5 本田 7 牧野 10 横澤 11 後藤 28 芦田 30 藤田 30 蒔田	1 阿部 2 藤塚 3 上田 8 土屋 10 高橋(政) 12 目黒 18 古郡 20 長谷川(清一) 25 菊地 26 牧野 29 長谷川(清) 29 横澤	1 番 1 藤田 1 梅田 1 蒔田 1 岸 1 山崎 8 館盛 8 鈴木(博)	3 石田 3 阿部 9 梅田 18 番
5 / 9(木) クラブ創立記念日 5 / 12(日) 地区協議会 ホスト：大磯RC 5 / 30(木) 定例理事会	9 土屋 15 藤田 15 橋本(日) 24 小林	8 土屋 29 村松	7 石田 14 蒲生 18 館盛 21 番 26 竹原 27 高橋(清)	1 椋 6 近藤 11 小倉 17 藤塚 30 土屋	6 鈴木(博) 10 蒲生 12 前原 25 小倉 25 佐藤
6 / 23(日) ~ 6 / 26(水) 国際大会(バルセロナ) 6 / 27(木) 定例理事会	3 石田 9 牧野 11 後藤	8 飯田 9 長野		1 薩田 1 阿部 10 神作 21 長野 29 目黒	11 岡部 13 横澤 14 竹原 15 牧野 23 芦田 23 伊藤 23 上田 23 北砂 23 土屋 23 長谷川(清一) 23 藤田 23 松本

(へ) 広報委員会

委員長 小林 勇
副委員長 竹原 繁男
委員 飯田 豊太

○方針

広報委員会は、ロータリーの各委員会、又ロータリアン個々の奉仕活動が、ロータリーの綱領にある理念に基づいて実践された実体を地域社会に知らせ理解していただけるよう活動していきます。

クラブ内においては、個人ロータリアンの職業を通して、又、日常の言動こそが最良の広報であると思いますので、雑誌、情報委員会の協力を得ながら内部広報に努めていきます。

(ト)スマイルボックス委員会

委員長 古木 勝治
副委員長 椋 茂廣
委員 藤田 重成

○方針

スマイルボックス委員会は、会員の皆様が幸せと喜びに満ちた素晴らしい日々を心から祈念する委員会です。

私どもは、会員皆さんの幸せと喜びが毎日訪れる事が、最大目標です。目標に向けて“実績をスマイルボックスに”を合言葉に、皆様のご支援ご協力をよろしく願います。

組織部門

番 桂 柳

本年度はこの部門を再開しロータリークラブが沈滞化しないよう活力を与えるため、4つの委員会が相互に交流してゆく。

会員の増強無くしては他の3つの委員会－職業分類、会員選考、ロータリー情報の活躍の場がありませんので、4つの委員会が力をあわせて組織部門の運営に努力して参ります。

(イ) 会員選考委員会

委員長 薩 田 信次郎
副委員長 岸 幸 博
委 員 伊 藤 英 夫

○方 針

会員増強委員会は会員より推薦された入会候補者を「ロータリークラブに適格な人」を念頭に、入会の適否を正確に検討、選考し、理事会に報告します。



MEMO

（ロ）会員増強委員会

委員長 山崎 賢二
副委員長 横澤 創
委員 松本 忠明
近藤 富士男

○方針

2名の純増員を目標に設定し、その実現に向けて鋭意努力を致します。

○活動計画

- (1) 退会者を極力出さないことが目標実現への近道と考えますので、クラブ全体でそのような雰囲気づくりをしたい。
- (2) 増強活動の流れの中で、機会があれば女性会員の実現を模索したい。

（ハ）職業分類委員会

委員長 ①蒲生 文衛
副委員長 ②藤塚 勝明
委員 ③梅田 秀雄

○方針

職業分類の重要性を認識し、クラブ細則の規定通り、職業分類を再検討いたします。

○活動計画

- (1) 8月31日までに、職業分類調査を行います。
- (2) 職業分類の原則を適用し、充填未充填職業分類表を作成します。
- (3) 推薦された新会員候補者がその職業分類を充填するか否かを決定し、理事会に報告します。

職業分類一覽表

(平成13年7月1日)

職 業 分 類	会 員 名	事 業 所 名
外 科 医	小 倉 弘	(株)八千代銀行大和支店
内 科 医		
小 児 科 医		
産 婦 人 科 医		
眼 科 医		
歯 科 医		
獣 医 医		
普 通 銀 行		
郵 便 事 業		
損 害 保 険		
生 命 保 険		
弁 護 士		
司 法 書 士		
社 会 保 険 労 務 士		
税 理 士		
工 業 薬 品 販 売		
紳 士 服 販 売	蒲 生 文 衛	(株)チトセヤ家具センター
寝 具 販 売		
家 具 販 売		
家 庭 用 電 気 器 具 販 売		
書 籍 販 売	竹 原 繁 男 梅 田 秀 雄	(有)ASAタケハラ (株)渡辺園
新 聞 販 売		
茶 販 売		
酒 類 販 売		
コンビニエンスストア	石 川 健 次	(株)北京飯店
洋 菓 子 販 売		
中 華 料 理		
日 本 料 理		
ホ テ ル 業		

職 業 分 類	会 員 名	事 業 所 名
ク リ ー ニ ン グ 業		
観 光 事 業	鈴 木 博 士	バリュートラベルサービス
自 転 車 販 売		
自 動 車 販 売	薩 田 信 次 郎	(有)大和カーセールス
自 動 車 整 備	日 黒 雄 介	中央自動車工販(有)
ガ ソ リ ン ス タ ン ド		
プ ロ パ ン ガ ス 販 売		
印 刷 業	蒔 田 誠 三 郎	(有)アドタック
機 械 部 品 製 造		
ソ フ ト 開 発 販 売		
電 子 部 品 製 造		
宗 教	館 盛 道 明	定方寺
画 家	阿 部 豪 一	アトリエあべ
農 業		
幼 稚 園		
学 習 塾		
運 送 業		
物 流 代 行 業		
不 動 産 管 理	山 崎 賢 二	(有)山崎事務所
不 動 産 取 引	飯 田 豊 太	(有)大和地所
貸 ビ ル 業	長 谷 川 清	(有)長谷川商事
貸 倉 庫	高 橋 清	(有)文が岡商事
インテリアコーディネーター	本 田 博 司	(株)長谷川設計事務所
建 築 設 計	椋 茂 廣	(有)椋一級建築士事務所
土 木 業		
木 造 建 築	藤 塚 勝 明	(有)藤塚工務店
綜 合 建 設 業	横 澤 創	ニッケン建設(株)
住 宅 設 備	岸 幸 博	岸木工(有)
建 具 製 造 販 売		
冷 暖 房 空 調 設 備		
ガ ス 機 器 エ ン ジ ン ー		
水 道 工 事	牧 野 弘	(有)寿設備工業
電 気 工 事		

職 業 分 類	会 員 名	事 業 所 名
建 築 物 塗 装 業		
通 信 ケ ー ブ ル 工 業		
建 築 材 料 販 売		
生 コ ン ク リ ー ト 製 造		
通 信 設 計	岡 部 明	日本サトコム(株)
プ ラ ス チ ッ ク 加 工 業	佐 藤 信 夫	(株)アペックスポリマー
ダ ン ボ ー ル 製 造	高 橋 潔	マルマン紙業(株)
ネ ッ ト ワ ー ク 機 器 販 売	橋 本 日 吉	(株)東邦通信システムズ

充 填 職 業 26

未 充 填 職 業 42

シニア・アクチブ会員 (27名)

(A B C 順)

会 員 名	元 職 業 分 類	事 業 所 名
芦 田 敬 治	(外 科 医)	芦田医院
番 桂 柳	(外 科 医)	大和中央外科
藤 田 重 成	(鉄 骨 建 築)	(有) 藤田工務店
古 郡 清	(運 送 業)	(有) 緑運輸
古 木 勝 治	(農 業)	古木農園
後 藤 定 毅	(機 械 部 品 製 造)	フジ工業(株)
郡 司 守	(貸 倉 庫)	(株) ゲンジ
長谷川 清 一	(経 営 コ ン サ ル タ ン ト)	長谷川経営コンサルタント事務所
橋 本 健 彦	(電 子 部 品 製 造)	東京テック(株)
石 田 忠 良	(ガ ス 機 器 エ ン ジ ニ ア)	(有) イシダ熱器
伊 藤 英 夫	(ス ー パ ー マ ー ケ ッ ト)	(有) イトウ
神 作 彰	(物 流 代 行 業)	石井運輸(株)
北 砂 富 三	(損 害 保 険)	(株) オーシャニック
菊 地 康 公	(税 理 士)	菊地康公税理士事務所
小 林 勇	(履 物 販 売)	(有) 桂屋商店
近 藤 富 士 男	(不 動 産 管 理)	(株) 近藤商事
前 原 一 男	(紳 士 服 販 売)	(有) アローテラー
松 本 忠 明	(洋 菓 子 製 造 販 売)	(有) チロル
松 崎 正 実	(獣 医)	つきみ野松崎動物病院
長 野 俊 八	(自 転 車 販 売)	サイクルセンターナガノ
中 西 功	(建 築 材 料 販 売)	(有) 中西商店
鈴 木 久 次 郎	(酒 類 販 売)	(有) 鈴久
高 橋 政 勝	(為 替 事 業)	大和上草柳郵便局
土 屋 翁 三	(設 備 機 械 輸 出)	五星交易(株)
辻 國 明	(ソ フ ト 開 発 販 売)	(株) システムステーション
上 田 利 久	(小 児 科 医)	ウエダ小児科
依 田 儀 一	(生 コ ン ク リ ー ト 製 造)	(株) 依田儀一商店

==== (二)ロータリー情報委員会

委員長 ①中西 功
副委員長 ②近藤 富士男
委員 ③鈴木 久次郎

- 基本的情報の提供＝綱領、定款、細則等の決められた基本的情報を会員が忠実に守り、理解し、行なっていける様に機会ある毎に啓発し、『入りて学び、い出て奉仕せよ』の標語の基に、会員1人1人がロータリーの広告塔であるという自覚の琴線に触れてみたいと思います。
- 把握する情報の収集＝増強委員会に協力を仰ぎ、不平、不満、悩み等の会員の心の情報の把握に務め、退会届けが出る前に対策をとりたいと思います。
- オリエンテーション＝比較的在会年数の浅い方を対象に家族集会への参加を促し、四大奉仕部門の勉強と共に、よりクラブに溶け込めるよう、おたがいの体温を感じる距離で親睦をはかりたいと思います。
- ロータリーの歴史情報の提供＝12月15日の第2回家族会には『音楽でつづるロータリーの歩み』を親睦活動委員会と共催し、ロータリーの歴史を紐解く事によって、会員のみならず御家族の方々にもロータリーをより深く理解していただける様期待して企画いたしました。

==== 会場監督(SAA)

委員長 藤塚 勝 明
副委員長 長谷川 清 一
委員 館 盛 道 明

○方針

例会の運営を、秩序ある中にも和やかな雰囲気で行進できるよう努力したい。

○活動計画

- (1) プログラムの時間配分に留意する。
- (2) 来訪者を歓迎する雰囲気作りに配慮。
- (3) 例会は会員間のコミュニケーションの場と考え、適時に席の配置換えを行う。

職業奉仕委員会

委員長 郡 司 守
副委員長 松 崎 正 実
委 員 佐 藤 信 夫

○方 針

四つのテストについて！！

会員個々が四つのテストを自覚し、職業活動、社会活動、人間関係等で実践しているだろうか。

○活動計画

- (1) 四つのテストの実践を自覚しているか。自覚していないかは別にして実践の経験をアンケート等で調べ、四つのテストの実践体験談等、職業奉仕月間始め機会（委員会報告等）ある毎に発表し会員に四つのテストに関する意識を喚起したい。
- (2) 大和市内の公共施設企業等で四つのテストを実践している団体個人を探し出し、表彰してみたい。

社会奉仕委員会

委員長 菊 地 康 公
副委員長 長 野 俊 八
委 員 北 砂 富 三

○方 針

自分は世のため人のためと思っていても、相手から見てちっともためになっていない場合が多いし。ボランティアをやっている方の自己満足にならないよう、求められる人になりたいと思う。

～身近な奉仕・生きがいを持てる支援を！～

○活動計画

- (1) かながわ森林づくりボランティア体験参加。
- (2) 市内障害施設への支援
- (3) 薬物乱用防止キャンペーン
- (4) 災害義援金

（イ）環境保全委員会

委員長 長野 俊 八
副委員長 飯田 豊 太
委員 古 郡 清

○方 針

環境保全には、世界各国が大気汚染対策を実施し改善できる事への実現を目指しております。一例として、オランダのアムステルダム等都市部でほとんどのビルや商業施設の前に駐輪場が設置されております。今年度の税制改正で、自転車通勤の優遇策が盛り込まれた。新たなる制度では一週間に3日以上10キロメートル以上の道のりを自転車で、通勤する国民は税控除の対象になる、控除額は747ギルダー(約3万7千円)環境に配慮した交通輸送を促進している。

国を始め市町村の地域事情は違いますが、我々一人ひとりが環境問題に深く係わる事で出来る限り実行していきたい。

○活動計画

卓話 電気自動車エネルギーの開発

国際奉仕委員会

委員長 目黒 雄 介
副委員長 前 原 一 男
委員 芦 田 敬 治

○方 針

新世紀に入り国際奉仕活動は益々重要な意義を帯びております。身近な国々との間に常に新たなる問題が発生、提起される今日、我々の奉仕活動のあるべき方向を研究、当クラブの実績を更に発展させるべく行動したいと考えます。東慶州ロータリークラブとは例年の交流に加え、更に「何が出来るか」を追求すると共に、協同事業の実施について協議に入ります。

○活動計画

- (1) 姉妹クラブとのWCSの実施について協議、実践計画を立てる。
- (2) 大和市国際化協会と連携し、外国人市民との交流を計る。
- (3) 海外に於ける災害等への敏速なる対応
- (4) 市内高校生の短期留学事業への支援活動

(イ)ロータリー財団委員会

委員長 前 原 一 男
副委員長 神 作 彰
委 員 梅 田 秀 雄

○方 針

ロータリー財団寄付の年次プログラム基金及び恒久基金の利息はシェア・システムにより40%は世界資金(WF)として60%は地区財団活動資金(DDF)として今年度の寄付は3年後に活用されます。

我々はロータリアン故に国際的奉仕や地域的奉仕の機会に恵まれた。そのことを誇りとして、より一層、奉仕活動へ邁進いただけるよう、ロータリー財団への理解を求め協力を願う。

ロータリー財団寄付の種類

1. 年次プログラム基金(一般的な寄付)
2. 使途指定寄付(同額補助金など)
3. 恒久基金(ベネファクターなど)

○活動計画

- (1) 年次プログラム基金に毎年100ドル寄付を約束した準フェローの会員にポール・ハリスフェローへの実行を促す。
- (2) 恒久基金への(ベネファクター)協力者2名。
- (3) 地区の目標額190ドル以上。

(ロ)米山奨学委員会

委員長 芦 田 敬 治
副委員長 長谷川 清
委 員 依 田 儀 一

○方 針

わが国で学ぶ外国人留学生を対象に奨学金の支給・支援を行う事業であるが、この事業を通じて相互に国際理解と米山奨学会の意義とその理解を深め、国際親善に寄與することを目的とし、次のような活動計画を推進する。

○活動計画

- (1) 奨学金寄付目標金額の達成
- (2) 米山学友会との交流及び支援
- (3) 奨学生世話クラブへの協力
- (4) 米山月間を中心に、米山記念奨学会の意義や事業についての理解を深めるプログラムを計画・実施する。

新世代奉仕委員会

委員長 阿部 豪一
副委員長 後藤 定毅
委員 石川 健次
鈴木 博士

○方針

21世紀の新世代のために、私たちは、創始者ポール・ハリスや先人の方々が行なった、ロータリー財団などの傑出したプロジェクトや献身的、模範的な奉仕の精神を継承して、以下を方針としていきたい。

- (1) 青少年の国際的視野を広げる奉仕
- (2) 地域に根ざした信頼感のある奉仕
- (3) 3～5年を目標とした継続性のある奉仕

○活動計画

- (1) 大和市内の高校生の短期留学事業（前年度継続）
- (2) インターアクトの研究
- (3) RYLAへの派遣
- (4) その他新世代にかかわる奉仕



MEMO

2001～2002年度 役員・理事・委員会一覧表

役 員		理 事	
会 長	鈴木 久次郎	郡 司	守 (職業奉仕担当)
会長エレクト (組織部門担当)	番 桂 柳	菊 地	康 公 (社会奉仕担当)
副 会 長 (クラブ奉仕担当)	高 橋 政 勝	目 黒	雄 介 (国際奉仕担当)
幹 事	高 橋 清	阿 部	豪 一 (新世代奉仕担当)
会 計	村 松 令 隆	石 川	健 次 (副 幹 事)
会場監督(SAA)	藤 塚 勝 明		

*会計監査 古木 勝治 長谷川 清一

委 員 会 名	委 員 長	副 委 員 長	委 員
ク ラ ブ 奉 仕	高橋 政勝	橋本 健彦	石田 忠良・蒔田誠三郎 鈴木 博士・岡部 明 牧野 弘・小林 勇 古木 勝治
出 席 ク ラ ブ 会 報 親 睦 活 動	石田 忠良 蒔田誠三郎 鈴木 博士	北砂 富三 本田 博司 上田 利久	神作 彰 岸 幸博・岡部 明 辻 国明・古郡 清 小倉 弘・高橋 潔 橋本 日吉
雑 誌 プ ロ グ ラ ム 広 報 スマイルボックス	岡部 明 牧野 弘 小林 勇 古木 勝治	依田 儀一 土屋 翁三 竹原 繁男 椋 茂廣	松崎 正実 中西 功 飯田 豊太 藤田 重成
組 織 部 門	番 桂柳		
会 員 選 考	薩田信次郎	岸 幸博	伊藤 英夫
会 員 増 強	山崎 賢二	横澤 創	松本 忠明・近藤富士男
職 業 分 類	①蒲生 文衛	②藤塚 勝明	③梅田 秀雄
ロ ー タ リ ー 情 報	①中西 功	②近藤富士男	③鈴木久次郎
会 場 監 督 (S A A)	藤塚 勝明	長谷川清一	館盛 道明
職 業 奉 仕	郡司 守	松崎 正実	佐藤 信夫
社 会 奉 仕	菊地 康公	長野 俊八	北砂 富三
環 境 保 全	長野 俊八	飯田 豊太	古郡 清
国 際 奉 仕	目黒 雄介	前原 一男	芦田 敬治
ロ ー タ リ ー 財 団	前原 一男	神作 彰	梅田 秀雄
米 山 奨 学	芦田 敬治	長谷川 清	依田 儀一
新 世 代 奉 仕	阿部 豪一	後藤 定毅	石川 健次・鈴木 博士
ソングリーダー	蒲生 文衛	館盛 道明	

会 員 名 簿 (アルファベット順)

(別表 (2))

S.A.: シニア・アクチブ

分類	番号	(フリガナ) 氏 名	職 業 分 類		事業所名		役職名	TEL	
			生年月日	年齢	郵便番号	事業所所在地			FAX
			入会年月日	年数	郵便番号	自宅住所			TEL
A	1	アベ ヒデカズ 阿部 豪一	画 家		アトリエあべ		代表	272-5226	
			昭 16.4.1	60	242-0001	大和市下鶴間283-2	㊦	272-5226	
			平 9.4.3	4	242-0002	大和市つきみ野2-2-2-6		275-1277	
A	2	アシダ ケイジ 芦田 敬治	S.A. 外科医		芦田医院		院長	274-0906	
			昭 2.12.12	73	242-0006	大和市南林間4-6-7	㊦	274-0906	
			昭 53.6.23	23	242-0006	大和市南林間4-6-7		274-0906	
B	3	バン ケイリュウ 番 桂 柳	S.A. 外科医		大和中央外科		院長	261-7380	
			昭 6.3.31	70	242-0021	大和市中央5-2-7	㊦	261-8977	
			昭 60.4.18	16	242-0021	大和市中央5-2-7		261-6509	
F	4	フジタ シゲナリ 藤田 重成	S.A. 鉄骨建築		(有)藤田工務店		取締役	274-3931	
			大 10.5.15	80	242-0006	大和市南林間1-5-15	㊦	275-5294	
			昭 53.6.23	23	242-0006	大和市南林間1-5-15		274-3931	
	5	フジツカ カツアキ 藤塚 勝明	木 造 建 築		(有)藤塚工務店		代表取締役	263-7323	
			昭 19.4.11	57	242-0017	大和市大和東1-9-20	㊦	264-6943	
	6	フルゴオリ キヨシ 古郡 清	S.A. 運送業		(有)緑運輸		代表取締役	261-5580	
			昭 18.3.19	58	242-0021	大和市中央7-16-15	㊦	261-4572	
7	フルキ カツハル 古木 勝治	S.A. 農業		古木農園		代表	276-0801		
		昭 11.8.12	64	242-0002	大和市つきみ野3-3-13	㊦	276-0288		
		昭 54.10.18	21	242-0002	大和市つきみ野3-3-11		274-7632		
G	8	ガモウ フミエ 蒲生 文衛	家 具 販 売		(株)チトセヤ家具センター		代表取締役	261-5551	
			昭 20.11.25	55	242-0016	大和市大和南1-9-2	㊦	261-5552	
			平 2.5.10	11	242-0013	大和市深見台1-10-26		261-0971	
	9	ゴトウ サダキ 後藤 定毅	S.A. 機械部品製造		フジ工業(株)		代表取締役	251-6100	
			昭 18.6.11	58	228-0004	座間市東原2-16-26	㊦	229-3659	
	10	ゲンジ マモル 郡司 守	S.A. 貸倉庫		(株)ゲンジ		代表取締役	261-7337	
昭 8.7.24			67	242-0012	大和市深見東1-4-31	㊦	045-753-0750		
再昭63.12.8			12	235-0021	横浜市磯子区岡村1-19-30		045-753-0750		
H	11	ハセガワ キヨシ 長谷川 清	貸 ビ ル 業		(有)長谷川商事		代表取締役	0465-47-3615	
			昭 29.9.18	46	250-0011	小田原市栄町1-1-35	㊦	0465-49-0326	
			平 9.8.28	3	256-0812	小田原市国府津3-2-26		0465-47-3615	
	12	ハセガワ セイイチ 長谷川 清一	S.A. 経営コンサルタント		長谷川経営コンサルタント事務所		所長	090-2649-5808	
			大 14.7.12	75	242-0029	大和市上草柳3-16-7	㊦	261-3937	
	13	ハシモト タケヒコ 橋本 健彦	S.A. 電子部品製造		東京テック(株)		代表取締役	239-0188	
			昭 12.8.8	63	243-0426	海老名市門沢橋347	㊦	239-0183	
	14	ハシモト ヒヨシ 橋本 日吉	ネットワーク機器販売		(株)東邦通信システムズ		代表取締役	276-5828	
			昭 25.5.15	51	242-0007	大和市中央林間1-10-7	㊦	276-5964	
			平 13.3.15	※	242-0002	大和市つきみ野1-6-3-606		277-0888	

分類	番号	(フリガナ) 氏名	職業分類		事業所名	役職名	TEL
			生年月日	年令	郵便番号	事業所所在地	FAX
			入会年月日	年数	郵便番号	自宅住所	TEL
H	15	ホンダ ヒロシ 本田 博 司	インテリアコーディネーター		(株)長谷川設計事務所	専務取締役	261-2551
			昭 25.7.7	50	242-0017	大和市大和東2-2-8	Ⓔ 261-2174
			昭 62.7.9	13	242-0021	大和市中央3-5-22	263-5615
I	16	イイダ トヨタ 飯田 豊 太	不動産取引		(有)大和地所	代表取締役	263-8880
			昭 18.7.2	57	242-0013	大和市深見台4-11-2	Ⓔ 263-3408
			昭 62.11.5	13	242-0013	大和市深見台4-11-2	263-3408
I	17	イシダ タダヨシ 石田 忠 良	S.A. ガス機器エンジニア		(有)イシダ熱器	代表取締役	276-5321
			昭 12.6.3	64	242-0005	大和市西鶴間7-11-10	Ⓔ 276-5428
			昭 62.4.23	14	242-0005	大和市西鶴間7-11-9	275-3740
I	18	イシカワ ケンジ 石川 健 次	中華料理		(株)北京飯店	代表取締役	261-7160
			昭 28.2.2	48	242-0021	大和市中央2-4-18	Ⓔ 261-0127
			平 1.8.3	11	242-0021	大和市中央2-9-11	263-7470
I	19	イトウ ヒデオ 伊藤 英 夫	S.A. スーパーマーケット		(有)イトウ	代表取締役	263-3000
			昭 13.3.18	63	242-0005	大和市西鶴間4-7-5	Ⓔ 261-3667
			昭 53.6.23	23	242-0005	大和市西鶴間4-7-5	263-5100
K	20	カミサク アキラ 神作 彰	S.A. 物流代行業		石井運輸株	代表取締役	277-5656
			昭 19.3.6	57	242-0007	大和市中央林間1-5-6	Ⓔ 277-5711
			昭 58.3.3	18	242-0001	大和市下鶴間2771-9	274-1963
K	21	キクチ ミチトモ 菊地 康 公	S.A. 税理士		菊地康公税理士事務所	所長	273-0527
			昭 11.10.25	64	242-0007	大和市中央林間3-19-8	Ⓔ 277-6620
			昭 57.8.26	18	228-0802	相模原市上鶴間2-19-19	042-766-5067
K	22	キシ ユキヒロ 岸 幸 博	住宅設備		岸木工(有)	代表取締役	261-4537
			昭 24.12.5	51	242-0017	大和市大和東3-2-13	Ⓔ 264-7476
			平 5.3.4	8	242-0017	大和市大和東3-2-13	261-4537
K	23	キタサゴ トミゾウ 北砂 富 三	S.A. 損害保険		(株)オーシャニック	代表取締役	042-748-9066
			昭 7.7.20	68	228-0814	相模原市南台3-18-1	Ⓔ 042-748-9069
			昭 53.6.23	23	242-0006	大和市南林間5-2-16	274-1230
K	24	コバヤシ イサム 小林 勇	S.A. 履物販売		(有)桂屋商店	代表取締役会長	261-0329
			昭 5.5.24	71	242-0016	大和市大和南1-3-4	Ⓔ 261-0329
			昭 59.9.6	16	242-0013	大和市深見台4-13-27	261-7298
K	25	コンドウ フジオ 近藤 富士男	S.A. 不動産管理		(株)近藤商事	代表取締役	261-2233
			昭 14.1.1	62	242-0021	大和市中央2-3-1	Ⓔ 261-2224
			昭 53.12.14	22	242-0029	大和市上草柳1-7-35	261-5545
M	26	マエハラ カズオ 前原 一 男	S.A. 紳士服販売		(有)アローテラー	代表取締役	263-8239
			昭 16.9.28	59	242-0021	大和市中央1-2-5	Ⓔ 263-8974
			昭 58.5.12	18	242-0024	大和市福田5-14-6	267-7066
M	27	マキノ ヒロシ 牧野 弘	水道工事		(有)寿設備工業	代表取締役	269-5034
			昭 20.6.9	56	242-0025	大和市代官4-14-9	Ⓔ 269-1960
			平 7.6.15	6	242-0025	大和市代官4-14-9	269-5034
M	28	マキタ セイザブろう 時田 誠三郎	印刷業		(有)アドタック	代表取締役	264-8337
			昭 15.8.23	60	242-0021	大和市中央7-16-18ダイメイビル1F	Ⓔ 264-8274
			平 7.9.7	5	246-0015	横浜市瀬谷区本郷1-18-13	045-302-6219
M	29	マツモト タダアキ 松本 忠 明	S.A. 洋菓子製造販売		(有)チロル	代表取締役	261-6573
			昭 10.7.28	65	242-0013	大和市大和南1-5-11	Ⓔ 264-0022
			昭 53.6.23	23	246-0035	横浜市瀬谷区下瀬谷3-28-1	045-301-5206

分類	番号	(フリガナ) 氏名	職業分類		事業所名		役職名	TEL	
			生年月日	年齢	郵便番号	事業所所在地			FAX
			入会年月日	年数	郵便番号	自宅住所			
M	30	マツザキ マサミ 松崎 正実	S.A. 獣医		つきみ野松崎動物病院		院長	275-4556	
			昭 25.1.4	51	242-0002 大和市つきみ野4-11-14		Ⓕ	275-4556	
			昭 56.12.3	19	242-0002 大和市つきみ野4-11-14			275-4556	
	31	メグロ ユウスケ 目黒 雄介	自動車整備		中央自動車工販(有)		代表取締役	263-5865	
			昭 19.4.11	57	242-0026 大和市草柳3-22-1		Ⓕ	263-2338	
			平 8.3.7	5	242-0026 大和市草柳2-25-12			264-0073	
	32	ムク シゲヒロ 椋 茂廣	建築設計		(有)椋一級建築士事務所		代表取締役	042-742-1618	
			昭 22.2.25	54	228-0001 座間市相模ヶ丘2-31-38		Ⓕ	042-749-3170	
			平 1.7.13	11	243-0431 海老名市上今泉5-32-8			046-233-1319	
	33	ムラマツ ノリタカ 村松 令隆	工業薬品販売		水研化学工業(株)		代表取締役	263-2331	
			昭 18.10.11	57	242-0012 大和市深見東3-6-14		Ⓕ	263-2101	
			平 9.2.20	4	242-0024 大和市福田450-17			268-7606	
N	34	ナガノ シュンイチ 長野 俊八	S.A. 自転車販売		サイクルセンターナガノ		店主	274-4439	
			昭 9.1.21	67	242-0006 大和市南林間1-19-11		Ⓕ	275-1039	
			昭 57.9.9	18	242-0006 大和市南林間1-19-11			274-4439	
	35	ナカニシ イサオ 中西 功	S.A. 建築材料販売		(有)中西商店		代表取締役	274-4655	
			昭 20.2.7	56	242-0004 大和市鶴間2-14-5		Ⓕ	274-4490	
			昭 53.8.17	22	242-0004 大和市鶴間2-14-5			274-9765	
O	36	オカベ アキラ 岡部 明	通信設計		日本サトコム(株)		代表取締役	277-2080	
			昭 9.12.12	66	242-0005 大和市西鶴間1-7-15		Ⓕ	277-2080	
			平 10.6.11	3	242-0005 大和市西鶴間1-7-15			277-2080	
	37	オグラ ヒロシ 小倉 弘	普通銀行		(株)八千代銀行大和支店		支店長	261-3241	
			昭 22.1.15	54	242-0016 大和市大和南1-4-4		Ⓕ	264-0612	
			平 12.5.17	1	228-0803 相模原市相模大野2-17-21			042-746-4706	
S	38	サッタ シンジロウ 薩田 信次郎	自動車販売		(有)大和カーセールス		代表取締役	261-1774	
			昭 23.1.29	53	242-0011 大和市深見3646		Ⓕ	261-1775	
			平 1.11.9	11	242-0016 大和市大和南2-10-30			264-7030	
	39	サトウ ノブオ 佐藤 信夫	プラスチック加工業		(株)アベックスポリマー		代表取締役	260-2220	
			昭 19.10.21	56	242-0012 大和市深見東3-3-29		Ⓕ	260-2222	
			平 12.5.17	1	225-0021 横浜市青葉区すすき野1-6-60			045-909-5888	
	40	スズキキョウジロウ 鈴木 久次郎	S.A. 酒類販売		(有)鈴木		代表取締役	274-9232	
			昭 8.1.21	68	242-0006 大和市南林間6-11-15		Ⓕ	272-0498	
			昭 53.12.7	22	242-0006 大和市南林間6-11-15			275-0214	
	41	スズキ ヒロシ 鈴木 博士	旅行業		バリュートラベルサービス		代表	272-3778	
			昭 26.1.18	50	242-0006 大和市南林間1-7-9 西口第3ビル3階		Ⓕ	272-3776	
			平 11.5.6	2	242-0006 大和市南林間7-7-15			275-2840	
T	42	タカハシ キョシ 高橋 清	貸倉庫		(有)文が岡商事		代表取締役	261-5775	
			昭 16.2.12	60	242-0028 大和市桜森3-15-6		Ⓕ	261-5775	
			昭 62.7.23	13	242-0028 大和市桜森3-15-6			261-5775	
	43	タカハシ キョシ 高橋 潔	ダンボール製造		マルマン紙業(株)		代表取締役	261-5555	
			昭 34.8.2	42	242-0027 大和市下草柳1170		Ⓕ	263-3333	
			平 13.3.8	※	242-0005 大和市西鶴間6-15-7			273-1990	
	44	タカハシ マサカツ 高橋 政勝	S.A. 為替事業		大和上草柳郵便局		局長	261-4220	
			昭 12.8.4	63	242-0029 大和市上草柳4-3-9		Ⓕ	261-8736	
			昭 55.10.30	20	242-0029 大和市上草柳4-6-4			261-7685	

分類	番号	(フリガナ) 氏名	職業分類		事業所名	役職名	TEL
			生年月日	年令			
			入会年月日	年数	郵便番号	自宅住所	TEL
T	45	タケハラ シゲオ 竹原 繁 男	新聞販売		(有)ASAタケハラ	代表取締役	0463-71-1157
			昭 21.3.3	55	259-0122	中郡二宮町中里2-2-9	☎ 0463-71-7488
			平 2.6.14	11	259-0122	中郡二宮町富士見が丘3-19-2	0463-73-1918
	46	タテモリ ミチアキ 館盛 道 明	宗 教		宗教法人曹洞宗定方寺	代表役員住職	274-0421
			昭 21.8.30	54	242-0001	大和市下鶴間145	☎ 272-0757
			平 10.12.3	2	242-0001	大和市下鶴間145	274-0421
	47	ツチヤ オウゾウ 土屋 翁 三	S.A. 機械設備輸出		五星交易㈱	顧問	261-3715
			昭 16.5.9	60	242-0012	大和市深見東1-1-12	☎ 264-7350
			昭 53.6.23	23	242-0012	大和市深見東1-1-12	263-6623
	48	ツジ クニアキ 辻 國 明	S.A. ソフト開発販売		㈱システムステーション	代表取締役会長	03-5474-6851
			昭 9.2.11	67	107-0052	東京都港区赤坂9-1-7-541	☎ 03-5474-3739
			昭 53.7.27	22	206-0034	東京都多摩市鶴牧4-1-2-201 タウンハウス鶴牧	042-373-7120
U	49	ウエダ トシヒサ 上田 利 久	S.A. 小児科医		ウエダ小児科	院長	274-6240
			昭 4.1.23	72	242-0003	大和市林間2-17-6	☎ 274-6240
			昭 53.6.23	23	242-0003	大和市林間2-17-6	275-1540
	50	ウメダ ヒデオ 梅田 秀 雄	茶 販 売		㈱渡辺園	代表取締役	261-3744
			昭 19.1.19	57	242-0017	大和市大和東1-6-6	☎ 263-2013
			昭 62.4.9	14	242-0011	大和市深見2244-1	262-6610
	51	ヤマザキ ケンジ 山崎 賢 二	不 動 産 管 理		(有)山崎事務所	代表取締役	263-0328
			昭 21.12.18	54	242-0017	大和市大和東1-9-9	☎ 264-0328
			平 6.1.6	7	242-0017	大和市大和東1-9-9	263-0328
Y	52	ヨダ ギイチ 依田 儀 一	S.A. 生コンクリート製造		㈱依田儀一商店	取締役会長	045-301-0552
			大 15.3.15	75	242-0025	大和市代官2-1-1	☎ 045-301-0517
			平 4.11.12	8	246-0032	横浜市瀬谷区南台1-37-6	045-301-0552
	53	ヨコザワ ハジメ 横澤 創	鉄 骨 建 築		ニッケン建設㈱	代表取締役	267-1191
昭 25.3.5			51	242-0025	大和市代官1-14-1	☎ 267-1105	
54							
55							
56							
57							
58							
59							

歴代会務分担表

□=役員・理事 エレクト=会長エレクト 職業=職業奉仕 社会=社会奉仕 国際=国際奉仕 新世=新世代奉仕(青少年) クラブ=クラブ奉仕 会報=クラブ会報
親睦=親睦活動 プログ=プログラム スマイル=スマイルボックス 組織=組織部門 選考=会員選考 増強=会員増強 分類=職業分類 情報=ロータリー
◎委員長 ○副委員長 △委員 情報 環境=環境保全 財団=ロータリー財団 米山=米山奨学 ポリオ=ポリオプラス 職情=職業情報 世界=世界親睦理解 監査=会計監査 ☆=地区委員

Table with columns for member name and entry date, and 22 columns for age groups (78~79 to 01~02). Each cell contains a list of roles and activities performed by the member in that age group, such as '会長', '副会長', 'エレクト', etc.

会 員 名 入会年月日	78~79	79~80	80~81	81~82	82~83	83~84	84~85	85~86	86~87	87~88	88~89	89~90	90~91	91~92	92~93	93~94	94~95	95~96	96~97	97~98	98~99	99~00	00~01	01~02
高橋 清 S62年7月23日										△親睦	△職業	◎会報	◎親睦	○社会	◎米山	○社会	◎社会	○財団	◎出席	◎職業	○SAA	◎ブログ	副幹事	幹事
飯田 豊太 S62年11月5日										△親睦	△出席	○親睦	◎スマイル	○財団	○職業 △社会	◎職業	○環境	◎出席 △会報	○選考	会計	◎親睦 △クラブ	△増強 ○ブログ	◎米山 △国際	○環境 △広報
椋 茂廣 H1年7月13日										△親睦	△親睦	△会報 △青少	○青少 △スマイル	◎青少	△会報	◎ブログ	◎国際	○社会	○広報	◎広報	◎社会 △会報	○スマイル		
石川 健次 H1年8月3日										△親睦	△会報	△親睦	△職業	◎国際	◎世界	◎社会	◎会報	◎親睦 △クラブ	○米山	◎会報	○新世 △SAA	副幹事 △新世		
薩田 信次郎 H1年11月9日										△親睦	△親睦	△出席 △雑誌	○親睦 △青少	◎財団 ○青少	◎青少	△会報	◎米山	○スマイル	◎職業	○選考	△増強	◎選考		
蒲生 文衛 H2年5月10日										△親睦	△親睦	△会報	◎スマイル	◎会報	△米山	◎国際	◎親睦	△ブログ △会報	副幹事 ○雑誌	幹事	○SAA △分類	◎分類		
竹原 繁男 H2年6月14日										△親睦	△親睦	△親睦	○スマイル	◎出席 △青少	○青少 △会報	◎青少	△ブログ	◎広報 ◎親睦 △クラブ	◎国際	◎親睦 △クラブ	◎増強	○広報		
横澤 創 H3年6月13日										△親睦	△親睦	△会報 △米山	○親睦	◎出席	○青少 △会報	◎青少	△ブログ	◎職業 △スマイル	◎会報 △クラブ	△SAA	◎新世	○増強		
依田 儀一 H4年11月12日											△親睦	△親睦	△ブログ	◎雑誌 ◎環境	会計 △職業	◎国際	○増強	◎財団	△広報	○雑誌 △米山				
岸 幸博 H5年3月4日										△親睦	△親睦	△出席	△広報 △国際	◎広報	○青少	◎青少	◎スマイル	△親睦 △社会	○選考 △会報					
山崎 賢二 H6年1月6日											△親睦	△親睦	△会報	◎スマイル	◎会報 △クラブ	○SAA	◎国際	○会報 △職業	◎増強					
牧野 弘 H7年6月15日											△親睦	△親睦	△会報	◎環境	○スマイル △親睦	◎青少	○財団 △親睦	◎ブログ						
蒔田 誠三郎 H7年9月7日																	△親睦	△親睦	△会報 △雑誌	○青少 △出席	会計 ブログ	◎財団 ○国際	◎会報	
目黒 雄介 H8年3月7日																	△親睦	△親睦	△会報	△国際	会報	◎ブログ	◎国際	
村松 令隆 H9年2月20日																		△親睦	△親睦	△会報	◎環境 △社会	○米山	会計	
阿部 豪一 H9年4月3日																		△親睦	△親睦	△親睦	△出席	◎出席	◎新世	
長谷川 清 H9年8月28日																			△親睦	△親睦	△職業	会計	○米山	
岡部 明 H10年6月11日																			△親睦	△会報	○社会	◎広報 △ブログ	◎雑誌 △会報	
館盛 道明 H10年12月3日																				△親睦	△会報	◎親睦	△SAA	
鈴木 博士 H11年5月6日																				△親睦	△親睦	○親睦 △新世	◎親睦 △新世	
佐藤 信夫 H12年5月25日																					△親睦	△親睦	△職業	
小倉 弘 H12年5月25日																					△親睦	△親睦	△親睦	
高橋 潔 H13年3月8日																						△親睦	△親睦	
橋本日吉 H13年3月15日																						△親睦	△親睦	

退 会 者 名 簿

◎委員長 ○副委員長 △委員

No.	入会No.	氏 名	入会年月日	退会年月日	主 な 会 務
1		坪 井 源二郎		S53.5.18	
2	2	淡 谷 光 彦	S53.6.23	S53.12.21	◎財団
3	5	蜂 屋 良 平	S53.6.23	S58.7.14	会長
4	7	(故)猪熊 唯夫	S53.6.23	H5.9.25(逝去)	会長
5	9	亀 谷 志 郎	S53.6.23	H2.5.10	会長
6	11	小 菅 兼三郎	S53.6.23	S54.3.15	◎スマイル
7	13	宮之原 寛 一	S53.6.23	S54.6.28	会計
8	14	小笠原 一 四	S53.6.23	S54.1.11	◎社会奉仕
9	15	(故)大高 安男	S53.6.23	S59.12.20	◎米山
10	16	佐 藤 実	S53.6.23	S57.6.24	副会長
11	17	須 藤 正 道	S53.6.23	S54.5.17	◎青少年奉仕
12	18	寺 田 伍 六	S53.6.23	H11.12.18	会長
13	19	富 澤 重 徳	S53.6.23	H9.12.20	会長
14	22	(故)矢野 久元	S53.6.23	S54.1.23(逝去)	会長
15	24	袴 田 和 雄	S53.8.10	S54.10.4	○プログラム
16	28	石 渡 英二郎	S54.1.18	H10.5.21	会長
17	29	木 崎 健 祐	S54.2.22	S55.9.11	◎会員増強
18	30	有 澤 昭 二	S54.3.22	H12.6.30	会長
19	31	山 田 旭	S54.4.5	S57.6.30	△親睦活動
20	32	(故)保田 達	S54.4.12	S57.7.29	◎財団
21	33	竹之内 弘 美	S54.4.12	S59.11.1	◎米山
22	34	伊 藤 正 男	S54.5.10	S58.6.30	会長
23	35	(故)布施 光雄	S54.5.10	H7.6.26	◎職業分類
24	37	高 山 正 雄	S54.10.25	S55.10.9	△親睦活動
25	38	竹 山 健 一	S54.12.6	S57.7.24	◎雑誌
26	40	松 本 三 郎	S55.7.31	H5.6.30	幹事
27	41	伊 藤 宣 男	S55.9.11	S60.12.5	○会員増強
28	42	合 田 良 徳	S55.10.2	S59.3.15	◎スマイル
29	43	細 野 順 造	S55.10.2	S61.6.26	○米山
30	44	二 見 長 幸	S55.10.30	H8.6.27	◎環境保全
31	46	国 方 隆	S55.11.6	S57.5.13	○広報
32	47	池 田 武 和	S55.12.18	S58.6.30	○出席
33	48	山 中 忠 誠	S55.12.18	S58.12.16	副会長
34	49	三 浦 泰 之	S56.4.9	S62.5.28	○国際奉仕
35	50	古田土 勝 美	S56.6.18	H9.6.26	幹事
36	52	福 本 国 雄	S56.11.19	S59.2.16	○会報
37	54	杉 山 元次郎	S57.6.24	S59.2.23	◎会報
38	55	上 田 勝	S57.6.24	S59.6.28	◎雑誌
39	56	(故)上村 幹雄	S57.7.15	H12.11.16(逝去)	幹事
40	57	三 国 誠 文	S57.7.15	S57.10.14	△親睦活動
41	59	(故)古川 巖	S57.8.26	H7.5.18	◎世界親睦活動
42	61	原 田 穆	S57.11.18	H2.9.27	◎国際奉仕
43	62	小 島 健 一	S57.11.18	H7.5.11	◎職業奉仕

No.	入会No.	氏 名	入会年月日	退会年月日	主 な 会 務
44	64	金 井 大 輔	S58.3.31	S62.12.3	◎米山
45	65	(故)種ヶ島 実	S58.4.7	S59.8.13(逝去)	◎プログラム
46	67	南 川 忠 常	S58.6.9	S60.4.4	会計
47	68	青 木 豊 治	S58.12.15	S59.5.14	△親睦活動
48	69	岡 本 重 之	S59.1.5	S61.6.26	◎雑誌
49	70	(故)清水 洋三	S59.3.29	H4.6.30	副会長
50	71	三 浦 泰 三	S59.7.12	S62.5.28	○財団
51	72	木 村 誠 二	S59.9.6	H11.12.18	◎米山
52	74	児 玉 清	S59.9.6	H10.5.7	◎職業奉仕
53	75	染 谷 信 行	S59.9.6	S61.1.16	○スマイル
54	77	大 西 昭	S60.2.28	S61.6.26	△米山
55	78	岩 田 一 夫	S60.3.7	H5.6.30	◎社会奉仕
56	79	竹 本 正 俊	S60.3.7	S60.10.16	△社会奉仕
57	80	渡 辺 吉三郎	S60.3.7	S60.12.5	△親睦活動
58	82	加 藤 好 秋	S60.4.18	H1.4.20	◎財団
59	83	藤 沢 孝 行	S60.6.6	S60.8.22	△親睦活動
60	84	熊 倉 光 男	S60.7.4	S63.3.10	○出席
61	85	飯 島 順一郎	S60.10.24	S62.4.9	△米山
62	86	千 田 徹	S61.10.9	H1.9.7	◎会報
63	90	栗 原 宣 明	S62.6.18	H1.3.2	△会員選考
64	93	茅 根 勉	S62.8.13	H4.6.25	○プログラム
65	94	吉 岡 恒 夫	S62.10.29	H4.7.16	◎スマイル
66	96	佐 藤 正 勝	S63.3.17	H4.4.30	◎職業奉仕
67	97	千 葉 庄 平	S63.4.7	H2.6.7	△出席
68	98	大 門 宏 光	S63.4.7	H2.12.13	◎雑誌
69	99	中 田 洲 平	S63.4.7	S63.5.19	△親睦活動
70	100	渡 井 和 郎	S63.4.7	S63.10.20	△親睦活動
71	101	佐 藤 公 男	S63.4.21	H3.3.14	△会員増強
72	103	加 藤 真 義	H1.2.23	H11.7.22	◎社会奉仕
73	104	立 岡 英 一	H1.5.11	H2.6.28	△広報
74	105	村 野 安 範	H1.5.11	H3.6.27	△社会奉仕
75	108	柿 本 伊佐男	H1.9.14	H13.6.30	会計
76	110	松 本 二 郎	H1.12.14	H2.6.28	△親睦活動
77	114	星 輝 明	H3.6.20	H5.6.18	○雑誌
78	115	中 島 繁 男	H3.9.26	H6.6.9	○世界奉仕活動
79	116	追 田 洋一郎	H3.12.19	H10.6.25	◎青少年奉仕
80	117	山 下 精 一	H3.12.19	H6.12.29	△青少年奉仕
81	120	山 口 俊 彦	H5.6.24	H9.6.12	◎環境保全
82	121	望 月 英 男	H5.6.24	H8.5.28	△青少年奉仕
83	123	中 村 彰	H6.5.12	H11.7.22	◎雑誌
84	124	小 野 孝 男	H7.2.9	H13.6.30	◎職業奉仕
85	125	中 稻 隆 次	H7.5.25	H10.6.25	○プログラム
86	129	佐 藤 伴 道	H8.3.21	H10.3.12	△親睦活動
87	130	菅 井 正 博	H8.5.2	H10.4.9	△会員増強
88	131	佐々木 万次郎	H8.7.18	H11.12.18	○出席
89	136	清 水 登米彦	H10.7.2	H11.3.30	○会員増強

大和中ロータリークラブ電話連絡網

上段：事業所 (別表 (5))
下段：F A X

		菊地	中西	松本	土屋		
		(273)0527	(274)4655	(272)5226	(261)3715		
		(277)6620	(274)4490	(264)0022	(264)7350		
	副会長	前原	牧野	伊藤	蒲生		高橋(政)
	高橋(政)	(263)8239	(269)5034	(263)3000	(261)5551		(261)4220
	(251)4220	(263)8974	(269)1960	(261)3667	(261)5552		(261)8736
	(261)8736	石田	後藤	辻	長野		
		(276)5321	(251)6100	03(5474)6851	(274)4439		
		(276)5428	(229)3659	03(5474)3739	(275)1039		
		芦田	近藤	阿部	岡部		
		(274)0906	(261)2233	(272)5226	(277)2080		
		(274)0906	(261)2224	(272)5226	(277)2080		
会長	会長エレクト	北砂	古郡	椋	高橋(潔)		番
鈴木(久)	番	042(748)9066	(261)5580	042(742)1618	(261)5555		(261)7380
(274)9232	(261)7380	042(748)9069	(261)4572	042(749)3170	(263)3333		(261)8977
(272)0498	(261)8977	飯田	岸	山崎	村松		
		(263)8880	(261)4537	(263)0328	(263)2331		
		(263)3408	(264)7476	(264)0328	(263)2101		
事務局		横澤	蒔田	依田	佐藤		
(262)1717		(267)1191	(264)8337	045(301)0552	(260)2220		
(262)1818		(267)1105	(264)8274	045(301)0517	(260)2222		
	副幹事	神作	橋本(健)	梅田	館盛		石川
	石川	(277)5656	(239)0188	(261)3744	(274)0421		(261)7160
	(261)7160	(277)5711	(239)0183	(263)2013	(272)0757		(261)0127
	(261)0127	藤塚	長谷川清一	本田	小倉		
		(263)7323	090(2649)5808	(261)2551	(261)3241		
		(264)6943	(261)3937	(261)2174	(264)0612		
		上田	松崎	竹原	長谷川清		
		(274)6240	(275)4556	0463(71)1157	0465(47)3615		
		(274)6240	(275)4556	0463(71)7480	0465(49)0326		
	幹事	薩田	目黒	古木	鈴木(博)		高橋(清)
	高橋(清)	(261)1774	(263)5865	(276)0801	(272)3778		(261)5775
	(261)5775	(261)1775	(263)2338	(276)0288	(272)3776		(261)5775
	(261)5775	藤田	郡司	小林	橋本(日)		
		(274)3931	(261)7337	(261)0329	(276)5828		
		(275)5294	045(753)0750	(261)0329	(276)5964		

〔注〕

1. 番号を確かめて、正確、迅速に伝えて下さい。
2. 次の人が不在の時にはその次の人まで連絡するようにして下さい。
3. 最後の人は連絡受領の報告を各自の最初の人に受けた内容も含めて連絡して下さい。
4. 番号は上段が事業所、下段がFAXです。自宅の電話番号は会員名簿を参照して下さい。
5. 連絡内容の問い合わせは、会長または幹事までご連絡下さい。

クラブ運営規程集

大和中ロータリークラブ定款
大和中ロータリークラブ細則
大和中ロータリークラブ内規

大和中ロータリークラブ

2001年7月1日現在

大和中ロータリークラブ定款

第1条 名称

本会の名称は、大和中ロータリークラブとする。(国際ロータリー加盟会員)

第2条 区域限界

本クラブの区域限界は、次の通りとする。大和市全域。

《但し第3条綱領以下は、「標準ロータリークラブ定款」によるものとする。》

第17条 改正

第1節 時

本条第4節に規定されている場合を除き、本定款は、規定審議会によるのみ改正できる。その方式については、R I 細則の改正について同細則で定められているものと同じとする。

第2節 提案者

本定款の改正は、本条第4節に定める場合を除き、クラブ、地区大会、グレート・ブリテンおよびアイルランド内R I 審議会もしくは大会、規定審議会またはR I 理事会のみが提案することができる。

第3節 手続

1. 本定款を改正しようとする提案は、すべて規定審議会の開かれるロータリー年度の前年度の6月30日までに、R I 事務総長のもとに提出されなければならない。
2. R I の事務総長は、適法に提案されたすべての改正案の写しを、規定審議会が開かれるロータリー年度の12月31日までに各地区ガバナーに5部、規定審議会の全構成員に1部、希望したクラブの幹事に1部郵送しなければならない。改正案は、ロータリー・ワールドワイド・ウェブのホームページからも入手できるようにしなければならない。手続要覧の削除や追加の詳細を付していない改正案の要旨は各クラブに送付するものとする。
3. 審議会は、適法に審議会に提案された改正案、並びに適法に審議会に提出されたその修正案をひとつひとつ審議して、これに対する採否の決定を行わなければならない。

第4節

本定款の第1条（名称）および第2条（区域限界）は、定足数を満たした数の会員が出席した本クラブの例会においていつでも、投票する出席会員の過半数の賛成投票によって、改正することができる。但し、当該改正案の通告が、これを議する例会の少なくとも10日前に、各会員に郵送されなければならない。そしてさらに、かかる改正は、R I 理事会に提出してその承認を求めなければならない。その承認があって初めてその改正は効力を発するものとする。アデショナル・クラブ結成のための区域の割譲もしくは共有を拒否した決定を、R I 理事会の指示により、再審議する場合、R I 細則第2.020.4項に規定するように、3分の2の投票が前回の否決決議を支持するために必要である。

附 則

1. 本定款は、昭和53年5月9日から適用する。

大和中ロータリークラブ細則

第1条 役員、理事および会計監査の選挙

第1節 選挙

役員、理事および会計監査を選挙すべき会合の1カ月前の例会において、その議長たる役員は会員に対して、会長（次次年度）、副会長、会計ならびに職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、新世代奉仕、副幹事を担当する5人の理事および2名の会計監査を指名することを求めなければならない。その指名は、次に定めるところに従って指名委員会によって行うものとする。適法に行われた指名は各役職ごとに年次総会において投票に付せられるものとする。投票の過半数を獲得した会長（次次年度）、副会長および会計がそれぞれ該当する役職に当選したものと宣言されるものとする。投票の過半数を得た5名の理事候補が理事に当選したものと宣言されるものとする。投票の過半数を得た2名の会計監査候補が会計監査に当選したものと宣言されるものとする。前記の投票によって選挙された会長（次次年度）および副幹事は、その選挙のあと、7月1日に始まる年度に、会長エレクトおよび副幹事として理事会のメンバーを務め、会長エレクトおよび副幹事として理事会のメンバーを務めた年度直後の7月1日に、会長および役員として幹事に就任するものとする。

指名委員会は、直前会長よりさかのぼり5名のパスト会長および会長、会長エレクト、幹事、副幹事の9名をもって構成されるものとする。また選出の方法は合議制とし、意見が一致しない場合は無記名多数決制とする。会長（次次年度）および副会長候補者は、役員および理事の経歴を有する者の中から選出し、その他の役員、理事および会計監査候補者は、2年以上のロータリー歴を有する者の中から選出する。

第2節 会場監督の選出

選挙された役員および理事をもって理事会を構成するものとする。選挙によって決定した次年度理事会は、1週間以内に会合してクラブ会員の中から会場監督を務めるものを選任しなければならない。

第3節 理事会等の欠員の補填

理事会またはその他の役職に生じた欠員は残りの理事会の構成メンバーの決定によって補填すべきものとする。

第4節 役員エレクト等の欠員の補填

役員エレクトまたは理事エレクトの地位に生じた欠員は残りの被選理事会の構成メンバーの決定によって補填すべきものとする。

第2条 理事会

本クラブの管理主体は本クラブの会員11名より成る理事会とする。すなわち本細則第1条第1節に基づいて選挙された5名の理事、会長、副会長、会長エレクト、幹事、会計および会場監督である。なお理事は、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、新世代奉仕および副幹事のいずれかの任務を担当しなければならない。

第3条 役員等の任務

第1節 会長

本クラブの会合および理事会の会合において議長を務め、その他通常その職に付随する任務を行うことをもって会長の任務とする。

第2節 会長エレクト

会長エレクトは理事会のメンバーとしての任務およびその他会長または理事会によって定められる任務を行うものとする。

第3節 副会長

副会長はクラブ奉仕委員会委員長を務めるとともに、会長不在の場合は本クラブの会合および理事会の会合において議長を務め、その他通常その職に付随する任務を行うことをもって副会長の任務とする。

第4節 幹事

幹事の任務は、会員の記録を整理保管し、会合における出席を記録し、クラブ、理事会および委員会の諸会合の通知を発送し、これらの会合の議事録をつくってこれを保管し、毎年1月1日および7月1日現在をもってRI事務総長に対して行わなければならない半期会員報告、半期報告を提出した7月1日または1月1日よりも後にクラブ会員に選ばれた正会員、シニア・アクティブ会員、パスト・サービス会員について10月1日と4月1日に事務総長に提出する四半期会員報告、RI事務総長に対して行うべき会員資格変更報告、毎月の最終例会の直後15日以内に地区ガバナーに対して行わなければならないクラブ例会の月次出席報告を含む、諸種の義務報告をRIに対して行い、ロータリアン誌の購読料を徴収してこれをRIに送金し、その他通常その職に付随する任務を行うにある。

第5節 会計

会計の任務は、すべての資金を管理保管し、毎年1回およびその他理事会の要求あるごとにその説明を行い、その他通常その職に付随する任務を行うにある。その職を去るに当たっては会計はその保管するすべての資金、計算帳簿、その他あらゆるクラブ財産を、その後任者または会長に引き継がなければならない。

第6節 会場監督

会場監督の任務は通常その職に付随する任務、およびその他会長または理事会によって定められる任務とする。

第7節 副幹事

副幹事は会長エレクトを補佐し、幹事不在の場合は本クラブの会合および理事会の会合において代理を務め、その他通常その職に付随する任務を行うことをもって副幹事の任務とする。

第4条 会合

第1節 年次総会

本クラブの年次総会は毎年12月第1週の例会に開催されるものとする。そしてこの年次総会において次年度の役員および理事の選挙を行わなければならない。

第2節 例会

本クラブの毎週の例会は木曜日12:30時に開催するものとする。例会に関するあらゆる変更または例会の取消はすべてクラブの会員全部に然るべく通告されなければならない。本クラブの瑕疵なき会員はすべて、名誉会員（または標準ロータリー・クラブ定款第7条第3節の規定に基づき、本クラブ理事会によって出席を免除された会員）を除き、例会の当日、その出席または欠席が記録され、その出席は、本クラブまたは他のロータリー・クラブにおいて、その例会に充当された時間の少なくとも60パーセント出席していたことが実証されなければならない。

第3節 年次総会等の定多数

R I 細則第2.020.4項に規定する場合を除いて、会員総数の3分の1をもって本クラブの年次総会および例会の定足数とする。

第4節 理事会開催日

定例理事会は毎月1回、毎月最終例会後に開催されるものとする。但し、当該年度の理事会の決定により変更することができる。臨時理事会は会長がその必要ありと認めたとき、または理事会のメンバー2名の要求あるとき、会長によって招集されるものとする。但しその場合然るべき予告が行われなければならない。

らない。

第5節 理事会の定足数

理事会のメンバーの過半数をもって理事会の定足数とする。

第5条 入会金および会費

第1節 入会金

入会金は150,000円とし、入会承認に先んじ納入すべきものとする。但し、R I 定款第5条第3節(a) (ii) に該当する者で、前任者が当クラブの正会員、シニア・アクティブ会員、またはパスト・サービス会員であった場合は、免除する。

第2節 会費

会費は年額250,000円とし、各半年ごとの各支払額のうち米貨6ドルは各会員のロータリアン誌の購読料に充当するという諒解の下に、毎年2回7月1日および1月1日に納入すべきものとする。

第6条 採決の方法

本クラブの議事は、役員および理事等を投票によって選挙する場合を除き、口頭による採決をもって処理されるものとする。

第7条 委員会

第1節 常任委員会の設置

(a)会長は理事会の承認の下に次の常任委員会を設置しなければならない。

クラブ奉仕委員会

職業奉仕委員会

社会奉仕委員会

国際奉仕委員会

新世代奉仕委員会

(b)会長はまた、理事会の承認の下、クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕および新世代奉仕について、必要と考える特定分野を担当する委員会を設置するものとする。

(c)クラブ奉仕委員会を統轄する副会長を除き、職業奉仕委員会、社会奉仕委員会、国際奉仕委員会および新世代奉仕委員会は、それぞれ会長が理事の中から任命する委員長および少なくとも2名以上の他の委員から成るものとする。

(d)会長は、職権上すべての委員会の委員となるものとし、その資格において委員会に付随するあらゆる特典をもつものとする。

(e)各委員会は本細則によって付託された職務およびさらにこれに加えて会長ま

たは理事会が付託する事項を処理すべきものとする。理事会によって特別の権限を与えられた場合を除き、これらの委員会は、理事会に報告してその承認を得るまでは行動してはならない。

第2節 クラブ奉仕委員会

- (a) クラブ奉仕委員会委員長は、クラブ奉仕の諸活動全部に対して責任をもち、かつクラブ奉仕の各特定分野について設置されたあらゆる委員会の仕事を監督、調整する任務を持つものとする。
- (b) クラブ奉仕委員会は、クラブ奉仕委員会委員長とクラブ奉仕の特定の分野を担当するすべての委員会の委員長によって構成されるものとする。
- (c) 会長は理事会の承認の下にクラブ奉仕の中の特定分野を担当する次の各委員会を設置するものとする。

出席委員会

クラブ会報委員会

親睦活動委員会

雑誌委員会

プログラム委員会

広報委員会

スマイルボックス委員会

会員選考委員会

会員増強委員会

次の委員会に毎年1名ずつの委員を任命するものとする。

職業分類委員会

ロータリー情報委員会

- (d) 会長は、会長エレクトまたは副会長に命じ、会員選考、会員増強、職業分類、ロータリー情報委員会の仕事を監督、調整させるものとする。
- (e) クラブ諸委員会の設置について、可能かつ实际的である限り、1名または数名の委員を再任するかまたは1名または数名の委員を2カ年の任期をもって任命することにより委員会に継続性をもたせる規定を設けるべきものとする。
- (f) 職業分類委員会およびロータリー情報委員会は、各々3名の委員をもって構成されるものとし、それぞれ毎年1名の委員を3年の任期をもって任命するものとする。本規定に基づく最初の任命は次のごとく行うものとする。1名は1年、1名は2年、1名は3年の任期をもって、それぞれ任命する。
- (g) 雑誌委員会は、可能である限りクラブ会報編集および地元新聞または広告関係の会員を委員の中に含めなければならない。

第3節 職業奉仕委員会

- (a)職業奉仕委員会委員長は、職業奉仕の諸活動の全部に対して責任をもち、かつ職業奉仕の各特定分野について設置されたあらゆる委員会の仕事を監督、調整する任務をもつものとする。
- (b)職業奉仕委員会は、職業奉仕委員会の委員長と職業奉仕の特定分野を担当するすべての委員会の委員長と他の委員によって構成されるものとする。
- (c)会長は、理事会の承認を受け、職業奉仕の特定分野について次の委員会を設置するものとする。

職業情報委員会

職業指導委員会

就職相談委員会

第4節 社会奉仕委員会

- (a)社会奉仕委員会委員長は、社会奉仕の諸活動の全部に対して責任をもち、かつ社会奉仕の各特定分野について設置されたあらゆる委員会の仕事を監督、調整する任務をもつものとする。
- (b)社会奉仕委員会は、社会奉仕委員会の委員長と社会奉仕の特定分野を担当するすべての委員会の委員長と他の委員によって構成されるものとする。
- (c)会長は、理事会の承認を受け、社会奉仕の特定分野について次の委員会を設置するものとする。

人間尊重委員会

地域発展委員会

環境保全委員会

協同奉仕委員会

第5節 国際奉仕委員会

- (a)国際奉仕委員会委員長は、国際奉仕の諸活動の全部に対して責任をもち、かつ国際奉仕の各特定分野について設置されたあらゆる委員会の仕事を監督、調整する任務をもつものとする。
- (b)国際奉仕委員会は、国際奉仕委員会の委員長と国際奉仕の特定分野を担当するすべての委員会の委員長と他の委員によって構成されるものとする。
- (c)会長は、理事会の承認を受け、国際奉仕の特定分野について次の委員会を設置するものとする。

世界社会奉仕委員会

ロータリー財団委員会

米山奨学委員会

第6節 新世代奉仕委員会

- (a)新世代奉仕委員会委員長は、新世代奉仕の諸活動の全部に対して責任をもち、かつ新世代奉仕の各特定分野について設置されたあらゆる委員会の仕事を監督、調整する任務をもつものとする。
- (b)新世代奉仕委員会は、新世代奉仕委員会の委員長と新世代奉仕の特定分野を担当するすべての委員会の委員長によって構成されるものとする。
- (c)会長は理事会の承認を受け、新世代奉仕の特定分野について次の委員会を設置するものとする。

青少年交換委員会

ローターアクト委員会

インターアクト委員会

第8条 委員会の任務

第1節 クラブ奉仕委員会

この委員会は、本クラブの会員が、クラブ奉仕に関する事柄においてその諸責務を遂行するうえに役立つ指導と援助を与えるような方策を考案しこれを実施するものとする。クラブ奉仕委員会委員長は委員会の定例会合に責任をもち、クラブ奉仕の全活動について理事会に報告するものとする。

- (a)出席委員会。この委員会は、すべてのクラブ会員があらゆるロータリーの会合に出席すること——これには、地区大会、都市連合会、地域大会および国際大会への出席も含まれる——を奨励する方法を考案するものとする。この委員会は特に本クラブの例会への出席と、本クラブの例会に出席できない場合の他クラブ例会への出席とを奨励し、全会員に出席規定を周知せしめ、出席を良くするためのよりよき奨励策を講じ、そして出席不良の原因となる諸事情を確かめてこれを除去することに努めるものとする。
- (b)クラブ会報委員会。この委員会は、クラブ週報の刊行によって、関心を促して出席の向上を図り、近づく例会のプログラムを発表し、前回の例会の重要事項を報告し、親睦を増進し、全会員のロータリー教育に寄与し、クラブ、会員、および世界各地のロータリー・プログラムに関するニュースを伝えるべく努めなければならない。
- (c)親睦活動委員会。この委員会は、会員間の知り合いと友誼を増進し、用意されたロータリーのレクリエーションおよび社交的諸活動への参加を会員に奨励し、本クラブの一般目的の遂行上会長または理事会が課する任務を果たす

ものとする。

- (d) **雑誌委員会**。この委員会は、ロータリアン誌に対する読者の関心を喚起し、雑誌月間を主催し、クラブの例会プログラムにおいて毎月雑誌の簡単な紹介を手配し、新会員の教化に雑誌を利用することを奨励し、ロータリアンでない講演者に雑誌を贈呈し、図書館、病院、学校、その他の図書閲覧室のために国際奉仕ならびにその他の特別購読を取り計らい、ニュース資料と写真を雑誌編集者に送り、その他あらゆる方法によって雑誌を本クラブ会員およびロータリアン以外の人々に役立てるものとする。
- (e) **プログラム委員会**。この委員会は、本クラブの例会および臨時の会合のためのプログラムを準備し、手配しなければならない。
- (f) **広報委員会**。この委員会は、(1) 広く一般世間に、ロータリー、その歴史、綱領および規模に関する情報を提供し、そして (2) 本クラブのために適切な宣伝を行う方策を考案しこれを実施するものとする。
- (g) **スマイルボックス委員会**。この委員会は、会員の慶事、記念すべき事項およびその他の事項を紹介し、奉仕のための寄付行為を奨励するものとする。
- (h) **会員選考委員会**。この委員会は、会員に推薦されたすべての者を個人的の面から検討して、その人格、職業上および社会的地位ならびに一般的な適格性を徹底的に調査しなければならない。そしてすべての申し込みに対する委員会の決定を理事会に報告しなければならない。
- (i) **会員増強委員会**。この委員会は、絶えず本クラブの充填未充填職業分類表を検討し、未充填の職業分類を充填するために適当な人物の氏名を理事会に推薦するよう積極的に努めなければならない。
- (j) **職業分類委員会**。この委員会は、毎年できるだけ早く、遅くとも8月31日以前にその地域社会の職業分類調査を行わなければならない。その調査から、職業分類の原則を適用し、充填未充填職業分類表を作成しなければならない。必要な場合は本クラブの現会員のもっている職業分類を再検討しなければならない。そして、あらゆる職業分類の問題について理事会と協議しなければならない。
- (k) **ロータリー情報委員会**。この委員会は、会員候補者にロータリー・クラブ会員の特典と責務に関する情報を提供し、会員にあらゆるレベルのロータリーの歴史、綱領、活動に関する情報を提供し、入会してから最初の1年間新会員のオリエンテーションを監督するものとする。

第2節 職業奉仕委員会

この委員会は、本クラブの会員が、その職業関係における諸責務を遂行し、

各会員それぞれの職業における慣行の一般水準を引き上げるうえに役立つ指導と援助を与えるような方策を考案しこれを実施するものとする。

- (a)職業情報委員会。この委員会は、さまざまな職業に対する会員の知識と理解を深めるプロジェクトやプログラムを開発すること。
- (b)職業指導委員会。この委員会は、地域社会や職場で「職業宣言」に対する会員の理解を深め、高度の道徳的水準の実施と推進を奨励すること。
- (c)就職相談委員会。この委員会は新世代の職業選択を援助するため、会員の経験を活かすプロジェクトを開発すること。

第3節 社会奉仕委員会

この委員会は、本クラブの会員が、その地域社会に対する諸責務を遂行するうえに役立つ指導と援助を与えるような方策を考案しこれを実施するものとする。

- (a)人間尊重委員会。この委員会は、援助を必要とする人々に力を貸し、支援することによって、すべての人が生涯にわたり幸福に暮らせるように心を配るものとする。
- (b)地域発展委員会。この委員会は、地域とその諸施設の現状を改善することによって住みやすい場所を築くよう心を配るものとする。
- (c)環境保全委員会。この委員会は、地域の環境の質を調査、改善するよう心を配るものとする。
- (d)協同奉仕委員会。この委員会は、地域内のロータリー提唱の団体との関係を強化し、その奉仕活動に協力することに心を配るものとする。

第4節 国際奉仕委員会

この委員会は、本クラブの会員が、国際奉仕に関する事柄においてその諸責務を遂行するうえに役立つ指導と援助を与えるような方策を考案しこれを実施するものとする。

- (a)世界社会奉仕委員会。この委員会は、国際理解と親善を推進するために、世界の人々の生活を改善し、ニーズに応える物質的、技術的、専門的援助プロジェクトを奨励するような方策を考案しこれを実施するものとする。
- (b)ロータリー財団委員会。この委員会は、会員にロータリー財団に対する理解を深め、支援を促進せしめ、その計画に協力することを奨励するような方策を考案しこれを実施するものとする。
- (c)米山奨学委員会。この委員会は、会員に米山記念奨学会に対する理解を深め、支援を促進せしめ、その計画に協力することを奨励するような方策を考案しこれを実施するものとする。

第5節 新世代奉仕委員会

この委員会は、本クラブの会員が、新世代に対する諸責務を遂行するうえに役立つ指導と援助を与えるような方策を考案しこれを実施するものとする。

- (a)青少年交換委員会。この委員会は、青少年が世界平和推進のための国際理解と親善という目的を達成することができるように協力すること。
- (b)ローターアクト委員会。この委員会は、青少年の成長を助ける知識や技術を高めさせ、友情と奉仕を通して世界中の人々の間の親善を推進するための機会を提供する活動に協力すること。
- (c)インターアクト委員会。この委員会は、青少年に奉仕と国際理解に貢献する世界友好精神の中で共に活動する機会を与えるために協力すること。

第9条 出席義務規定の免除

理事会に対して書面をもって、正当かつ十分な理由を具して申請することによって、会員は出席義務規定の免除が与えられ、一定期間を限り本クラブの例会出席を免除される。

第10条 財務

第1節 資金の預金

会計は本クラブの資金をすべて理事会によって指定される銀行に預金しなければならない。

第2節 支払方法および会計監査

すべての勘定書は役員2名の署名する伝票に基づき、会計の署名する小切手をもってのみ支払われるものとする。本クラブのすべての会計事務については毎年1回全面的な監査が行われなければならない。

第3節 資金の安全保管義務

資金を預りあるいはこれを取り扱う役員は、本クラブの資金の安全保管に務めなければならない。

第4節 会計年度

本クラブの会計年度は7月1日より6月30日に至る期間とし、会費徴収の目的のために、これを7月1日より12月31日に至る期間および1月1日より6月30日に至る期間の二半期に分けるものとする。RIに対する人頭分担金と雑誌購読料の支払は、毎年7月1日および1月1日に、それぞれ当日の本クラブ会員数に基づいて行われるものとする。

第5節 予算作成および支出

各会計年度の初めに理事会はその年度の収支の予算を作成し、または作成せしめなければならない。その予算は、理事会によって承認された後、各費目ごとに支出の限度となるものとする。但し、理事会の議決によって別段の指示がなされた場合はこの限りでない。

第11条 会員選挙の方法（すべての会員身分について）

第1節 推薦方法

本クラブの正会員、シニア・アクティブ会員もしくはパスト・サービス会員によって推薦された会員候補者の氏名は、書面をもって、本クラブ幹事を通じ、理事会に提出されるものとする。この推薦は、本条に別な定めのある場合を除き、事前に漏らしてはならない。

第2節 理事会の確認

理事会は、その被推薦者がクラブ定款の職業分類とか委員資格の条件をすべて満たしていることを確認するものとする。

第3節 理事会の審議

理事会は、推薦状の提出後30日以内にその承認または不承認を決定し、これをクラブ幹事を通じて、推薦者に通知しなければならない。

第4節 入会申込

理事会の決定が肯定的であった場合は、被推薦者に対し、ロータリーの目的および会員（推薦された会員身分の種類を含む）の特典と義務について説明しなければならない。この説明の後、被推薦者に対し、会員申込用紙に署名を求め、また、本人の氏名および本人に予定されている職業分類（正会員の場合）をクラブに発表することについて承諾を求めなければならない。

第5節 決定

被推薦者についての発表後7日以内に、理事会がクラブ会員（名誉会員を除く）の誰からも、推薦に対し、理由を付記した書面による異議の申し立てを受理しなかった場合は、その人は、名誉会員でないか本細則第5条1節但し書きに該当するものでないなら、本細則に定める入会金を納めることにより、会員に選ばれたものとみなされる。

理事会に対し異議の申し立てがあった場合は、理事会は、次の理事会会合において、この件について票決を行うものとする。異議の申し立てがあったにもかかわらず、入会が承認された場合は、被推薦者は、名誉会員でないか本細則第5条1節但し書きに該当するものでないなら、所定の入会金を納めることに

より、クラブ会員に選ばれたものとみなされる。

第6節 新会員入会式

このような選挙後に、クラブ会長は、当該会員の入会式を行い、クラブ幹事は当該会員に対して会員証を発行し、新会員をRIに報告しなければならない。ロータリー情報委員会は、入会式で新会員に贈呈する適切な資料を提供し、当該会員がクラブに溶け込めるよう援助することを担当する会員を1名指名するものとする。

第12条 決議

事のいかんを問わず本クラブを拘束する決議または提案は、理事会によって審議された後でなければ本クラブによって審議されてはならない。もしかかる決議または提案がクラブの会合で提起されたならば、討議に付することなく理事会に付託しなければならない。

第13条 議事の順序

開会宣言
来訪ロータリアンの紹介
来信および告示事項
委員会報告（もしあれば）
審議未終了議事
新規議事
スピーチその他のプログラム
閉会

第14条 改正

本細則は、定足数の出席する任意の例会において、出席会員の3分の2の賛成投票によって改正することができる。但し、かかる改正案の予告は当該例会の少なくとも10日前に各会員に郵送されていなければならない。クラブ定款およびRIの定款、細則と背馳するごとき改正または条項追加を本細則に対して行うことはできない。

附則

本細則は、昭和53年5月9日から適用する。

本細則は、昭和54年7月1日から一部改正する。

本細則は、昭和57年7月1日から一部改正する。
本細則は、昭和63年7月1日から一部改正する。
本細則は、平成2年7月1日から一部改正する。
本細則は、平成4年7月1日から一部改正する。
本細則は、平成5年5月12日から一部改正する。
本細則は、平成10年7月1日から一部改正する。
本細則は、平成11年7月1日から一部改正する。
本細則は、平成12年5月11日から一部改正する。
本細則は、平成12年6月15日から一部改正する。

大和中ロータリークラブ内規

当クラブの運営を円滑にするため本内規を設ける。

第1項 役員、理事および会計監査の選挙

- (1)大和中ロータリークラブ細則（以下細則という）第1条の役員、理事および会計監査の選挙にあたっては、会長は、毎年11月の第1例会において、役員、理事および会計監査候補者を指名する指名委員会を設置することを会員に告知し、これを招集し議長を務めるものとする。
- (2)指名委員会は選出を終えた役員、理事および会計監査候補者を、毎年11月の最終例会において公表する。
- (3)指名委員会は役員および理事候補者の選出にあたり次の事項に留意するものとする。
 - (イ) 人事の公平と負担の平等とを図るため、役員および理事の任期は継続して3年以上にわたらないよう配慮する。
 - (ロ) 始めに会長（次次年度）候補者を選出し、副幹事の選出にあたっては、会長（次次年度）候補者の意見を尊重する。
- (4)会長（次年度）は、細則第1条第2節の会場監督選出後の最初の例会において、選挙で当選した役員、理事、会計監査のそれぞれの担当役職を、会員に公表するものとする。
- (5)細則第1条第2節の会場監督の選出にあたっては、内規第1項(3)の（イ）の指名委員会の留意事項を準用するとともに、候補者には会長または幹事の経験者が望ましい。

第2項 委員会等の構成

次期理事会は、次年度の開始される3ヶ月前までに各種委員会の編成を終了させ、ソングリーダーの選出も図るものとする。

第3項 任務代行の順序

例会等クラブの運営上で担当者が欠席または不都合により任務の遂行が出来ない場合、原則として副委員長、委員の順序、または直前年度の担当者から順次さかの

ぼる順序で代行者を定めるものとする。

第4項 クラブ協議会の出席

本クラブにおけるクラブ協議会は、委員長のみにとどまらず原則として会員全員が出席するものとする。

第5項 新会員の所属委員会および会合出席義務

新会員の所属する委員会は理事会で決定する。新会員は各委員会が開く会合および勉強会等に積極的に出席することとする。

第6項 諮問委員会

- (1)本クラブに会長および歴代会長をもって構成する諮問委員会を置く。
- (2)諮問委員会の委員長は会長が務め、任期は1年とする。
- (3)諮問委員会は、理事会の諮問に対し答申を行うものとする。
- (4)理事会は、上記答申を尊重しなければならないが、必ずしも拘束されるものではない。

第7項 事務局の出張旅費等

事務局員がクラブ業務のために出張するときは、旅費等の実費をクラブが負担し支給する。

第8項 各種記念品または金一封

- (1)クラブの依頼したゲストスピーカーに対しては、謝礼として記念品又は金一封を車代として贈る。
 - (イ) 記念品…………… 5,000円相当
 - (ロ) 金一封……………10,000円
 - (ハ) 特別の場合は、会長、幹事が決定するものとする。
- (2)直前会長及び直前幹事となった時点において次のものを贈る。
 - (イ) 直前会長にダイヤ入りバッチ
 - (ロ) 直前幹事にルビー入りバッチ

第9項 慶弔規定

- (1)慶事の場合の祝金等は次の区分とする。
 - (イ) 会員およびその実子の結婚
クラブより…20,000円

- (ロ) 会員実子誕生
クラブより…20,000円
 - (ハ) 会員の新規営業所、社屋、工場、店舗等の新築、開設
クラブより…10,000円または花環かそれに代わる記念品
 - (ニ) 会員の自宅新築
クラブより…10,000円またはそれに代わる記念品
 - (ホ) 会員が国の機関から功労表彰を受けたとき
クラブより…記念品 (5,000円相当)
 - (ヘ) その他理事会が必要と認めたときは適宜決定する。
- (2) 弔事の場合の弔慰金等は次の区分とし、会長は速やかにFAXで、全会員に連絡するものとする。
- (イ) 会員死亡の場合
クラブより花環一基、弔電及および会員1人拠金10,000円
 - (ロ) 会員の配偶者死亡の場合
クラブより 花環、弔電及および会員1人拠金 5,000円
 - (ハ) 会員の第一親等血族死亡の場合
クラブより 花環、弔電及および会員1人拠金 2,000円
 - (ニ) 会員の同居第一親等の姻族死亡の場合
クラブより 花環、弔電及および会員1人拠金 1,000円
 - (ホ) その他理事会が必要と認めたとき
クラブより 花環または弔電
- (3) 傷病または被災の場合の見舞金等は次の区分とする。
- (イ) 会員および配偶者が傷病により1ヶ月以上欠席または入院のとき、
クラブより…10,000円
 - (ロ) 火災等での被災のとき
自宅または事業所 クラブより…30,000円
 - (ハ) その他理事会が必要と認めたときは適宜決定する。
- (4) 退会者の扱いを含め上記以外で必要と思われるときは、その都度理事会において決定する。
- (5) 上記慶弔見舞金などに対する返礼は一切行わないこととする。

第10項 表彰

本クラブは、理事会が必要と認めたときは、クラブに功績のあった会員にたいして表彰することができるものとする。

第11項 出席表彰規定

- (1)本クラブ入会后1年またはそれ以上の皆出席者には次のとおり表彰を行う。
欠席した場合は、該当例会月を除き翌月より積算した年数によって行う。
- (2)出席表彰は次の年数毎に行う。
 - 1年 スナップ止出席バッチ (9K)
 - 3年 スナップ止出席バッチ (14K)
 - 5年 金色ネクタイ止
 - 7年 カフスポタン
 - 10年 ダイヤ入出席バッチ以後は5年毎とし、20,000円相当の記念品。
- (3)上記記念品等については出席委員会で検討し、理事会に図り、決定する。

第12項 内規の改廃

本内規の改廃は、定足数を満たす理事会の3分の2以上の賛成のもとに改廃することができる。

昭和53年8月10日	制定
昭和57年8月12日	一部改正
昭和61年5月8日	一部改正
昭和63年11月17日	一部改正
平成2年1月1日	一部改正
平成7年2月9日	一部改正
平成8年5月23日	一部改正
平成10年7月1日	一部改正
平成12年6月15日	一部改正